
「地域コミュニティの今後の在り方に関する市民アンケート」

－ 報告書（案） －
（市民意識調査結果）

令和 5 年 3 月
大牟田市

目 次

I 「地域コミュニティの今後の在り方に関する市民アンケート」

の概要

(I) 調査の概要..... 1

1 背景・目的 1

2 アンケートの視点 1

II 市民アンケート調査

(I) アンケート調査 3

1 調査方法 3

(1) 調査の目的 3

(2) 調査の対象 3

(3) 調査方法 3

(4) 調査機関 3

(5) 回収状況 3

(6) 調査結果利用上の留意事項 3

2 回答者特性 4

(II) 調査結果 6

1 地域コミュニティ組織について 6

(1) 地域コミュニティ組織への加入の有無(問1) 6

(2) 加入した理由やきっかけ(問2) 8

(3) 組織に加入してよかったこと(問3) 11

(4) 地域コミュニティ組織での活動の継続意向(問4) 14

(5) 役員等の経験(問5) 16

(6) 役員等を引き受け困ったこと(問6) 18

(7) 新型コロナウイルス感染拡大による影響(問7) 21

(8) 新型コロナウイルス感染拡大により変化したもので
今後も継続したいこと(問8) 24

(9) 「加入していたがやめた・加入したことがない」理由(問9) 26

(10) 「加入していたがやめた・加入したことがない」理由(問10) 29

問 10(1)① 継続及び加入可能な時間	29
問 10(1)② 最も活動しやすい時間帯	32
問 10(2) 興味・関心がある活動	34
問 10(3) 動員による負担の内容	37
問 10(4) 会議や行事を少なくするために必要なこと	39
問 10(5) わずらわしいと感じない近所付き合いの程度	41
問 10(6) 役員を引き受けても良い条件	43
問 10(7) 会費を払いたくない理由	46
問 10(8) 子育て世代が増えるための条件	48
問 10(9) 地域に必要な活動への参加(加入)意向	50
問 10(10) 加入を検討しやすいきっかけ	52
問 10(11) 地域コミュニティ組織に対する加入意向	55
(11) 加入したいと思う組織(問11)	58
(12) 希望する地域情報の認知経路(媒体)(問12)	61
 2 市民活動について	64
(1) 市民活動への参加状況(問13)	64
(2) 参加している活動(問14)	66
(3) 活動が活発になるために必要な他組織との連携(問15)	69
(4) 現在の活動と地域コミュニティ組織との連携の可能性(問16)	71
(5) 市民活動に対する参加意向(問17)	74
 Ⅲ 実践者の考察	76
 Ⅳ 資料(アンケート用紙)	80

I 「地域コミュニティの今後の在り方に関する市民アンケート」の概要

(Ⅰ) 調査の概要

1 背景・目的

生活様式の多様化や価値観の変化、情報化社会の進展などにより、大牟田市においてもこれまで地域のまちづくりの核となってきた町内公民館は加入率の低下が進むなど、住民と地域の関わりが希薄化していました。

そのため、地域に住むみんなが、地域の目指す方向性を共有し自らの力で「住みよいまちづくり」に取組み、地域の連帯感に支えられた地域コミュニティの再生を進めるための組織づくりに向けて、本市では平成22年に「大牟田市地域コミュニティ基本指針」を策定するとともに、平成23年度から校区まちづくり協議会制度を導入しました。

その後、平成28年度には「協働のまちづくり推進条例」を施行し、条例の目的に掲げる「心豊かで活気と魅力のある地域社会の実現」に向けて、市民、地域コミュニティ組織、市民活動団体等との協働の推進を図ってきました。

その結果、現在18校区で校区まちづくり協議会が設立され、地域課題の解決に向けた取組みが行われているところです。

しかしながら、加入率の低下や担い手不足等、恒常的な課題が解決されないまま深刻化しており、加えて、近年ではコロナ禍に伴う各種地域活動の休止等が、地域団体の組織力や活動力に影響を及ぼしています。

こうした背景を踏まえ、地域コミュニティ組織において恒常的な課題となっている「加入率の低下」や「地域の担い手不足」等に焦点を合わせた調査研究等を行い、今後の地域コミュニティ施策の方向性を導き出すことを目的とするものです。

2 アンケートの視点

地域コミュニティ組織の共通の課題である「加入率の低下」や「担い手不足」等に焦点を当て、以下のとおり、市民アンケートを実施しました。

1. アンケートの視点

①地域組織への加入率の低下

- ・未加入者への効果的な加入促進
- ・加入を阻害している要因
- ・地域組織へ加入していない層が加入するために、必要な環境整備とは
- ・市民が地域組織に求めているものとは
- ・加入者にとって、継続して活動したいと思う要因（退会したいと考えている場合はその要因）

②役員の高齢化（若年層の加入率の低さ）、地域の担い手不足

- ・役員の担い手不足の要因
- ・若い世代にとってやりがいを感じる活動

- 若い世代が役員を引き受けるにあたって、必要な環境整備
- 市民活動団体等との協働による役員の負担軽減（あわせて、市民活動団体等にとってのメリットを検証）

③コロナ禍による影響の検証

- 地域活動が影響を受けたことは
- With コロナ、After コロナにおいて、今後継続していきたい取組みは

II 市民アンケート調査

(Ⅰ) アンケート調査

1 調査方法

(1) 調査の目的

大牟田市では、地域コミュニティの今後の在り方に関する調査研究を行うにあたり、その基礎資料とするため地域コミュニティの今後の在り方に関する市民アンケートを実施した。

(2) 調査の対象

令和4年12月1日現在の大牟田市住民基本台帳に登録された30代から60代の市民を対象に抽出した2,000人(30代:500人・40代:500人・50代:500人・60代:500人)

(3) 調査方法

郵送(封書による郵送・回収)及びWEBによる回収を併用

(4) 調査期間

令和5年1月19日～2月9日

(5) 回収状況

配布者数 2,000人
回収数 685人
回収率 34.3%

調査方法

	度数	%
郵送	460	67.2
WEB	225	32.8
合計	685	100.0

(6) 調査結果利用上の留意事項

- 文章や表、グラフ中の回答割合(相対度数)は小数点第2位を四捨五入しているので、合計は必ずしも100%にならないことがある。
- 2つ以上の回答を求めた(複数回答)質問の場合、その回答割合の合計は原則として100%を超える。
- 数表等に記載された「n」は、回答割合算出上の基数(回答数)を示している。
- 前問で特定の回答をした一部の回答者のみに対して続けて行った質問の回答割合は、一部の回答者を基数として算出している。
- 文中では選択肢(変数)を「」で示している。選択肢の文章が長い場合は、一部省略したところがある。また、2つ以上の選択肢を合計して表す場合には『』で示している。
- 性別を「その他」と回答した人は皆無であったことから分析対象から除いている。

2 回答者特性

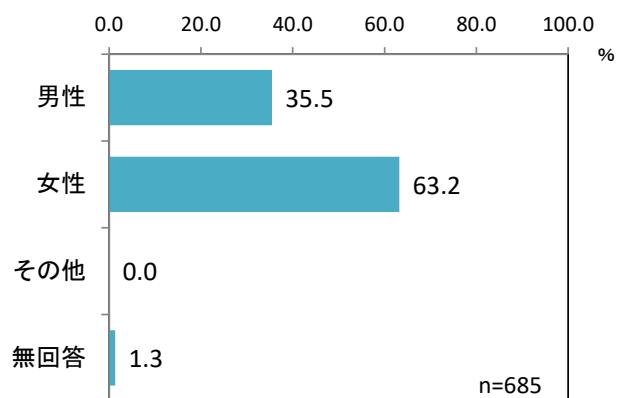
回答のあった市民 685 人の特性は、以下のとおり。

- ・ 性別構成比は概ね「女性」6割、「男性」4割となっている。
- ・ 年齢構成は「60～69 歳」の 31.8%が最も高く、これに「40～49 歳」の 24.2%、「50～59 歳」の 22.2%が続いている。
- ・ 家族構成は、「夫婦のみ」の 20.9%が最も高く、これに「子どもと同居(全員中学生以上)」の 20.1%、「子どもと同居(小学生以下の子どもがいる)」の 19.6%が続いている。

（1）あなたの性別を教えてください。（○印は1つまで）

性別

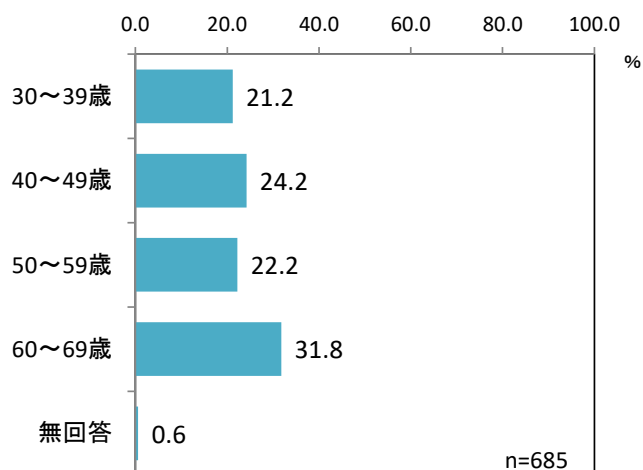
	度数	%
男性	243	35.5
女性	433	63.2
その他	0	0.0
無回答	9	1.3
合計	685	100.0



（2）あなたの年齢を教えてください。（○印は1つまで）

年代

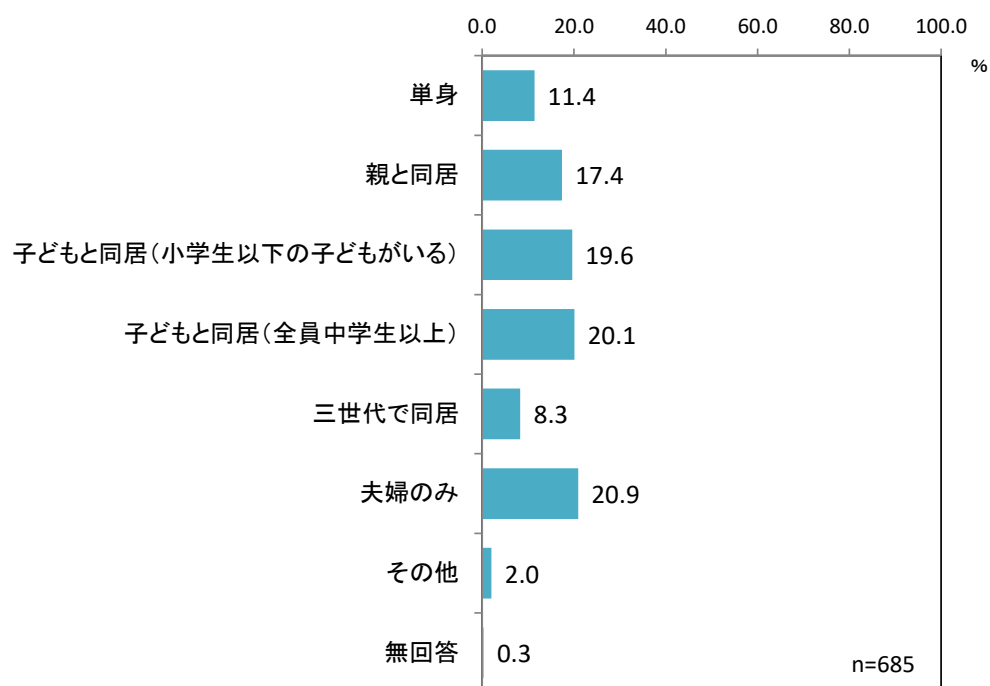
	度数	%
30～39歳	145	21.2
40～49歳	166	24.2
50～59歳	152	22.2
60～69歳	218	31.8
無回答	4	0.6
合計	685	100.0



(3) あなたのご家庭の家族構成は、次のうちどれにあたりますか。(○印は1つまで)

家族構成

	度数	%
単身	78	11.4
親と同居	119	17.4
子どもと同居(小学生以下の子どもがいる)	134	19.6
子どもと同居(全員中学生以上)	138	20.1
三世代で同居	57	8.3
夫婦のみ	143	20.9
その他	14	2.0
無回答	2	0.3
合計	685	100.0



(Ⅱ) 調査結果

1 地域コミュニティ組織について

(1) 地域コミュニティ組織への加入の有無(問1)

問1. あなたは地域の町内公民館や自治会、隣組などの地域コミュニティ組織に加入されていますか。(○印は1つまで)

地域コミュニティ組織への加入の有無をみると、「加入している」が 45.4%で最も高く、これに「加入したことがない」の 37.7%、「加入していたがやめた」の 16.1%が続いている。「加入したことがない」と「加入していたがやめた」を合わせた『加入していない』は、53.8%。

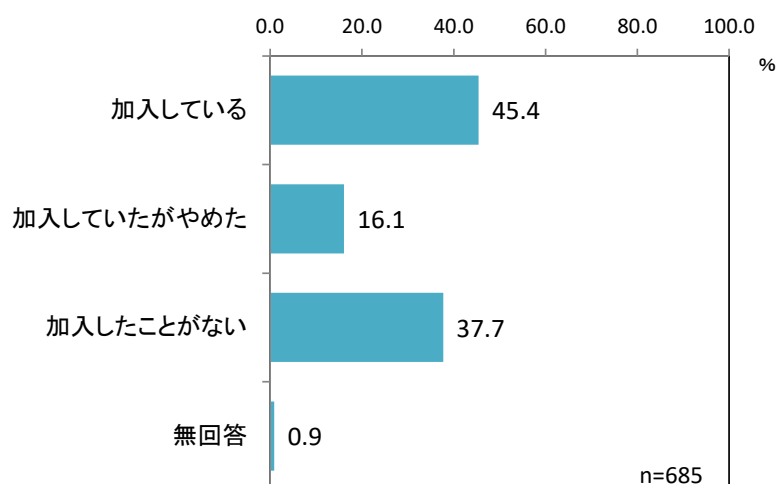
<回答者特性別の主な傾向>

回答者特性別にみた割合が高い属性は、以下のとおり。

- ▼「加入している」:「50～59 歳」、「60～69 歳」、「三世代で同居」、「夫婦のみ」
- ▼「加入していたがやめた」:「60～69 歳」、「子どもと同居(全員中学生以上)」、「夫婦のみ」
- ▼「加入したことがない」:「男性」、「30～39 歳」、「40～49 歳」

問1 地域コミュニティ組織への加入の有無

	度数	%
加入している	311	45.4
加入していたがやめた	110	16.1
加入したことがない	258	37.7
無回答	6	0.9
合計	685	100.0



問1 地域コミュニティ組織への加入の有無

	合計	加入している	やめた 加入していたが	加入したことがない	無回答
全体	685 100.0%	311 45.4%	110 16.1%	258 37.7%	6 0.9%
【性別】					
男 性	243 100.0%	105 43.2%	40 16.5%	98 40.3%	0 0.0%
女 性	433 100.0%	205 47.3%	68 15.7%	155 35.8%	5 1.2%
無回答	9 100.0%	1 11.1%	2 22.2%	5 55.6%	1 11.1%
【年代別】					
30～39歳	145 100.0%	47 32.4%	10 6.9%	87 60.0%	1 0.7%
40～49歳	166 100.0%	68 41.0%	19 11.4%	78 47.0%	1 0.6%
50～59歳	152 100.0%	77 50.7%	30 19.7%	45 29.6%	0 0.0%
60～69歳	218 100.0%	117 53.7%	50 22.9%	48 22.0%	3 1.4%
無回答	4 100.0%	2 50.0%	1 25.0%	0 0.0%	1 25.0%
【家族構成別】					
単身	78 100.0%	26 33.3%	7 9.0%	45 57.7%	0 0.0%
親と同居	119 100.0%	59 49.6%	18 15.1%	42 35.3%	0 0.0%
子どもと同居 (小学生以下の子どもがいる)	134 100.0%	48 35.8%	15 11.2%	70 52.2%	1 0.7%
子どもと同居 (全員中学生以上)	138 100.0%	62 44.9%	31 22.5%	45 32.6%	0 0.0%
三世代で同居	57 100.0%	35 61.4%	8 14.0%	13 22.8%	1 1.8%
夫婦のみ	143 100.0%	72 50.3%	30 21.0%	38 26.6%	3 2.1%
その他	14 100.0%	9 64.3%	1 7.1%	4 28.6%	0 0.0%
無回答	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%

(2) 加入した理由やきっかけ(問2)

《問1.で、「1. 加入している」と回答された方にお尋ねします。》

問2. 加入された理由やきっかけは何ですか。(○印は3つまで)

加入した理由やきっかけをみると、「親や隣近所も加入していて、入るのは当然と思うから」が最も高く回答者全体の 60.5%を占めている。以下、回答割合が高い方から、「地域とのつながりが必要だと思ったから」(44.7%)、「生活に必要な情報が得られるから」(16.1%)、「地域を住みよくするのに役立ちたいから」(14.1%)の順となっている。

<回答者特性別の主な傾向>

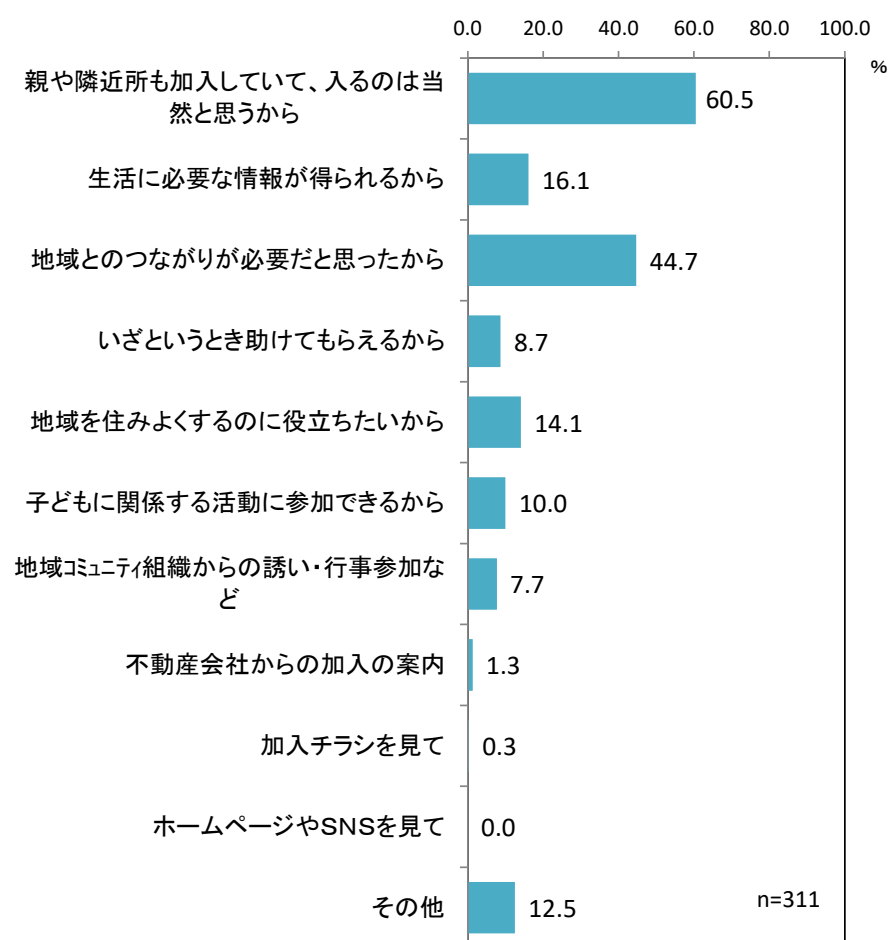
年代別にみると、「40～49 歳」では「子どもに関係する活動に参加できるから」の割合が他の年代よりも高い。「60～69 歳」では「親や隣近所も加入していて、入るのは当然と思うから」、「地域とのつながりが必要だと思ったから」、「生活に必要な情報が得られるから」の割合が他の年代よりも高くなっている。

問2 加入した理由やきっかけ

n=311	度数	%
親や隣近所も加入していて、入るのは当然と思うから	188	60.5
生活に必要な情報が得られるから	50	16.1
地域とのつながりが必要だと思ったから	139	44.7
いざというとき助けてもらえるから	27	8.7
地域を住みよくするのに役立ちたいから	44	14.1
子どもに関係する活動に参加できるから	31	10.0
地域コミュニティ組織からの誘い・行事参加など	24	7.7
不動産会社からの加入の案内	4	1.3
加入チラシを見て	1	0.3
ホームページやSNSを見て	0	0.0
その他	39	12.5

「その他」の主な理由(自由回答)

加入しないとゴミ出しなど不便なので



問2 加入した理由やきっかけ

	合計	から、親や生活、だと思域といざと役地参子ら地案不加入見てホームその他	入るの所も加然と思う	に必要情報得ら	のつながりが必要	うとき助けても	を住みよくするの	に活動に	のコミュニティ組織などか	不動産会社からの加入の	チラシを見て	ページやSNSを	
全体	311	188 60.5%	50 16.1%	139 44.7%	27 8.7%	44 14.1%	31 10.0%	24 7.7%	4 1.3%	1 0.3%	0 0.0%	39 12.5%	
【性別】													
男 性	105	57 54.3%	16 15.2%	49 46.7%	6 5.7%	20 19.0%	12 11.4%	11 10.5%	2 1.9%	1 1.0%	0 0.0%	12 11.4%	
女 性	205	130 63.4%	34 16.6%	90 43.9%	21 10.2%	24 11.7%	19 9.3%	13 6.3%	2 1.0%	0 0.0%	0 0.0%	27 13.2%	
無回答	1	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
【年代別】													
30～39歳	47	26 55.3%	3 6.4%	14 29.8%	3 6.4%	2 4.3%	2 4.3%	3 6.4%	2 4.3%	0 0.0%	0 0.0%	12 25.5%	
40～49歳	68	40 58.8%	7 10.3%	30 44.1%	6 8.8%	9 13.2%	15 22.1%	7 10.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 8.8%	
50～59歳	77	41 53.2%	13 16.9%	29 37.7%	6 7.8%	10 13.0%	6 7.8%	7 9.1%	1 1.3%	0 0.0%	0 0.0%	14 18.2%	
60～69歳	117	79 67.5%	27 23.1%	64 54.7%	11 9.4%	22 18.8%	8 6.8%	7 6.0%	1 0.9%	1 0.9%	0 0.0%	7 6.0%	
無回答	2	2 100.0%	0 0.0%	2 100.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
【家族構成別】													
単身	26	17 65.4%	3 11.5%	9 34.6%	5 19.2%	4 15.4%	0 0.0%	2 7.7%	1 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	6 23.1%	
親と同居	59	41 69.5%	12 20.3%	16 27.1%	4 6.8%	8 13.6%	2 3.4%	1 1.7%	2 3.4%	0 0.0%	0 0.0%	7 11.9%	
子どもと同居 (小学生以下の子どもがいる)	48	26 54.2%	4 8.3%	25 52.1%	5 10.4%	7 14.6%	8 16.7%	2 4.2%	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	7 14.6%	
子どもと同居 (全員中学生以上)	62	30 48.4%	11 17.7%	29 46.8%	3 4.8%	7 11.3%	11 17.7%	11 17.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 12.9%	
三世代で同居	35	24 68.6%	3 8.6%	15 42.9%	3 8.6%	7 20.0%	5 14.3%	4 11.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 8.6%	
夫婦のみ	72	45 62.5%	16 22.2%	41 56.9%	6 8.3%	10 13.9%	4 5.6%	3 4.2%	0 0.0%	1 1.4%	0 0.0%	6 8.3%	
その他	9	5 55.6%	1 11.1%	4 44.4%	1 11.1%	1 11.1%	1 11.1%	1 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 22.2%	
無回答	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	

(3) 組織に加入してよかったこと(問3)

「問1.で、「1. 加入している」と回答された方にお尋ねします。」

問3. 地域コミュニティ組織に加入していて良かったことは何ですか。(〇印は3つまで)

地域コミュニティ組織に加入していて良かったことをみると、「隣近所と顔見知りになりコミュニケーションが取れる」の49.5%が最も高く、これに「防犯灯の設置があるので安心感が得られる」の48.6%が続いている。

以下、回答割合が高い方から、「災害にあった時など相談できて心強い」(18.0%)、「子どもの通学時での声掛けなどをしてもらい安心感が得られる」(13.8%)、「その他」(13.2%)の順となっている。

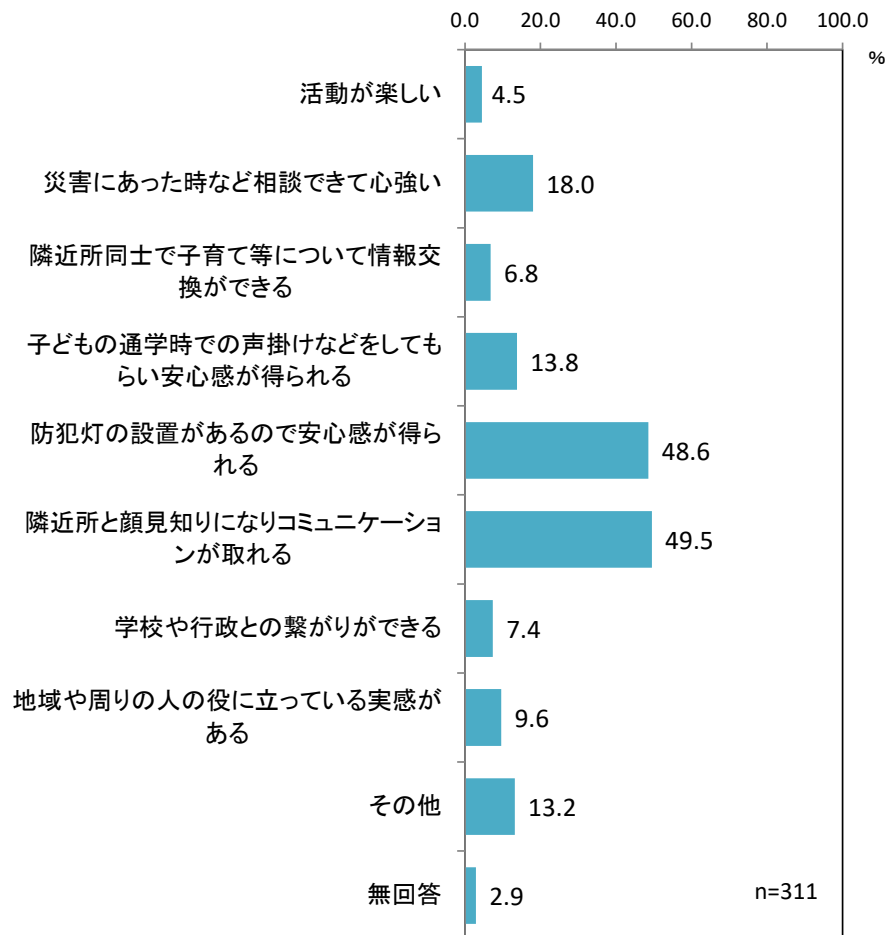
<回答者特性別の主な傾向>

性別にみると、「女性」は「男性」と比べて、「防犯灯の設置があるので安心感が得られる」の割合が高い。

年代別にみると、「40～49 歳」では「子どもの通学時での声掛けなどをしてもらい安心感が得られる」の割合が他の年代よりも高い。「60～69 歳」では「防犯灯の設置があるので安心感が得られる」、「災害にあった時など相談できて心強い」の割合が他の年代よりも高くなっている。

問3 組織に加入してよかったこと

n=311	度数	%
活動が楽しい	14	4.5
災害にあった時など相談できて心強い	56	18.0
隣近所同士で子育て等について情報交換ができる	21	6.8
子どもの通学時での声掛けなどをしてもらい安心感が得られる	43	13.8
防犯灯の設置があるので安心感が得られる	151	48.6
隣近所と顔見知りになりコミュニケーションが取れる	154	49.5
学校や行政との繋がりができる	23	7.4
地域や周りの人の役に立っている実感がある	30	9.6
その他	41	13.2
無回答	9	2.9



[illegible]

(4) 地域コミュニティ組織での活動の継続意向(問4)

《問1で、「1. 加入している」と回答された方にお尋ねします。》

問4. 今後も地域コミュニティ組織での活動を続けたいと思いますか。(○印は1つまで)

地域コミュニティ組織での活動の継続意向をみると、「はい」が 69.8%で、「いいえ」が 25.7%となっている。

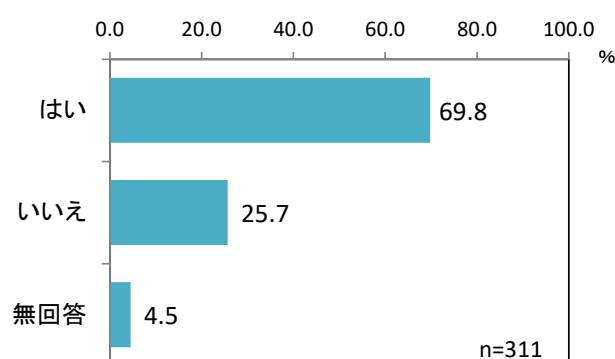
＜回答者特性別の主な傾向＞

年代別にみると、「30～39 歳」では「いいえ」の割合が他の年代よりも高くなっている。

家族構成別にみると、「単身」では「いいえ」の割合が他の家族構成よりも高くなっている。

問4 活動についての継続意向

	度数	%
はい	217	69.8
いいえ	80	25.7
無回答	14	4.5
合計	311	100.0



「はい」の主な理由(自由回答)

防犯灯の設置があるので安心感が得られる
隣近所と顔見知りになりコミュニケーションが取れる

「いいえ」の主な理由(自由回答)

時間が無いから
メリットが感じられないから
加入世帯だけに負担感があるから
行事への参加や人集めが大変だから

問4 地域コミュニティ組織での活動の継続意向

	合計	はい	いいえ	無回答
全体	311 100.0%	217 69.8%	80 25.7%	14 4.5%
【性別】				
男 性	105 100.0%	69 65.7%	29 27.6%	7 6.7%
女 性	205 100.0%	147 71.7%	51 24.9%	7 3.4%
無回答	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
【年代別】				
30～39歳	47 100.0%	31 66.0%	15 31.9%	1 2.1%
40～49歳	68 100.0%	49 72.1%	18 26.5%	1 1.5%
50～59歳	77 100.0%	55 71.4%	18 23.4%	4 5.2%
60～69歳	117 100.0%	80 68.4%	29 24.8%	8 6.8%
無回答	2 100.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
【家族構成別】				
単身	26 100.0%	16 61.5%	8 30.8%	2 7.7%
親と同居	59 100.0%	42 71.2%	14 23.7%	3 5.1%
子どもと同居 (小学生以下の子どもがいる)	48 100.0%	34 70.8%	13 27.1%	1 2.1%
子どもと同居 (全員中学生以上)	62 100.0%	42 67.7%	17 27.4%	3 4.8%
三世代で同居	35 100.0%	26 74.3%	7 20.0%	2 5.7%
夫婦のみ	72 100.0%	51 70.8%	19 26.4%	2 2.8%
その他	9 100.0%	6 66.7%	2 22.2%	1 11.1%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(5) 役員等の経験(問5)

《問1.で、「1. 加入している」と回答された方にお尋ねします。》

問5. あなたはこれまでに地域コミュニティ組織で役員等(館長・主事・会計・体育部長等)を引き受けたことがありますか。(○印は1つまで)

地域コミュニティ組織で役員等の経験をみると、「ある」が 37.0%で、「ない」が 61.4%となっている。

＜回答者特性別の主な傾向＞

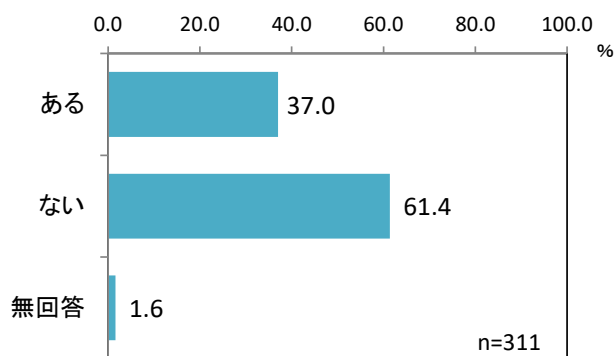
性別にみると、「男性」は「女性」より「ある」の割合が高い。

年代別にみると、「30～39 歳」では「ない」の割合が高く、「60～69 歳」では「ある」の割合が高くなっている。

家族構成別にみると、「親と同居」では「ない」の割合が高く、「夫婦のみ」では「ある」の割合が高くなっている。

問5 役員等の経験

	度数	%
ある	115	37.0
ない	191	61.4
無回答	5	1.6
合計	311	100.0



問5 役員等の経験

	合計	ある	ない	無回答
全体	311 100.0%	115 37.0%	191 61.4%	5 1.6%
【性別】				
男 性	105 100.0%	44 41.9%	61 58.1%	0 0.0%
女 性	205 100.0%	71 34.6%	129 62.9%	5 2.4%
無回答	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%
【年代別】				
30～39歳	47 100.0%	6 12.8%	40 85.1%	1 2.1%
40～49歳	68 100.0%	21 30.9%	45 66.2%	2 2.9%
50～59歳	77 100.0%	26 33.8%	49 63.6%	2 2.6%
60～69歳	117 100.0%	61 52.1%	56 47.9%	0 0.0%
無回答	2 100.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%
【家族構成別】				
単身	26 100.0%	9 34.6%	17 65.4%	0 0.0%
親と同居	59 100.0%	13 22.0%	45 76.3%	1 1.7%
子どもと同居 (小学生以下の子どもがいる)	48 100.0%	15 31.3%	32 66.7%	1 2.1%
子どもと同居 (全員中学生以上)	62 100.0%	23 37.1%	37 59.7%	2 3.2%
三世代で同居	35 100.0%	12 34.3%	23 65.7%	0 0.0%
夫婦のみ	72 100.0%	37 51.4%	34 47.2%	1 1.4%
その他	9 100.0%	6 66.7%	3 33.3%	0 0.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(6) 役員等を引き受けて困ったこと(問6)

《問1.で、「1. 加入している」と回答された方にお尋ねします。》

問6. 役員等を引き受けた際には、何か困ることはありましたか。(○印は3つまで)

役員等を引き受けた際に困ったことをみると、「会費等の集金」の 30.4%が最も高く、これに「運動会・清掃など地域活動への人集め」の 27.0%が続いている。

以下、回答割合が高い方から、「会議への出席」(25.2%)、「住民への連絡」(24.3%)、「資料作成などの事務作業」(20.9%)の順となっている。

<回答者特性別の主な傾向>

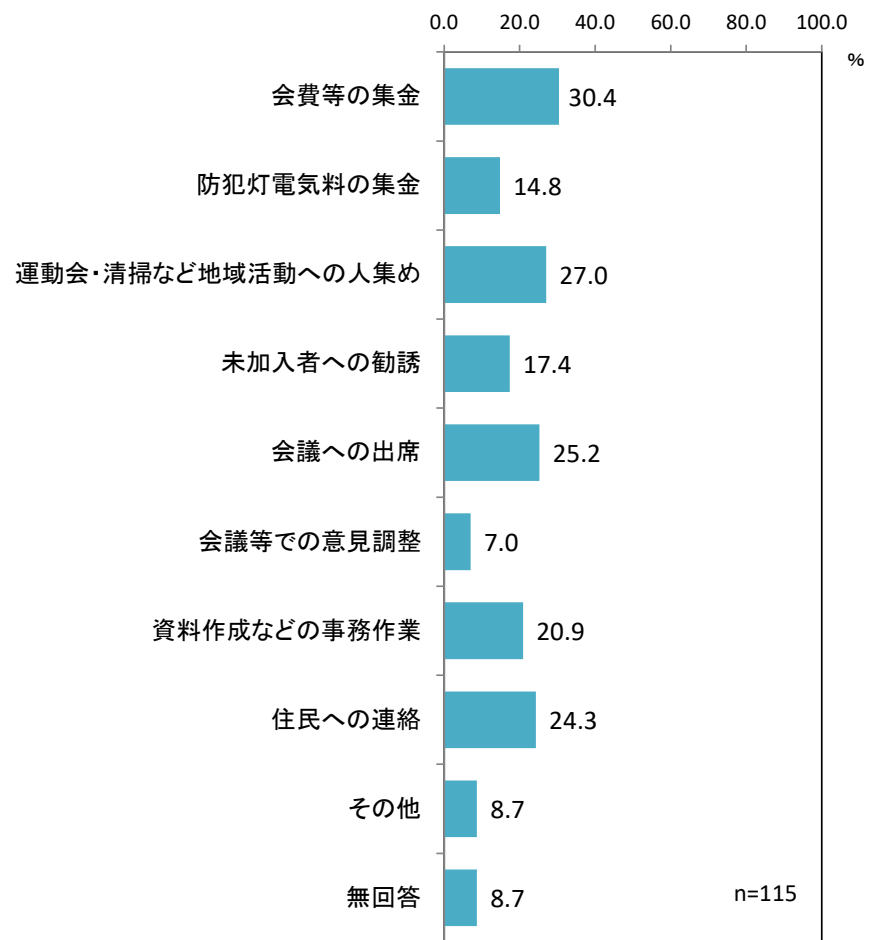
年代別にみると、「30～39 歳」では「会議への出席」の割合が他の年代よりも高くなっている。

問6 役員等を引き受け困ったこと

n=115	度数	%
会費等の集金	35	30.4
防犯灯電気料の集金	17	14.8
運動会・清掃など地域活動への人集め	31	27.0
未加入者への勧誘	20	17.4
会議への出席	29	25.2
会議等での意見調整	8	7.0
資料作成などの事務作業	24	20.9
住民への連絡	28	24.3
その他	10	8.7
無回答	10	8.7

「その他」の主な理由(自由回答)

やる気のある人が色々と出来ないような異常な雰囲気がある
役員の成り手がなく、後継者が見つからない



問6 役員等を引き受けて困ること

	合計	会費等の集金	防犯灯電気料の集金	運動会・清掃など地域活動への人集め	未加入者への勧誘	会議への出席	会議等での意見調整	資料作成などの事務作業	住民への連絡	その他
全体	115	35 30.4%	17 14.8%	31 27.0%	20 17.4%	29 25.2%	8 7.0%	24 20.9%	28 24.3%	10 8.7%
【性別】										
男 性	44	12 27.3%	10 22.7%	17 38.6%	10 22.7%	9 20.5%	6 13.6%	12 27.3%	6 13.6%	5 11.4%
女 性	71	23 32.4%	7 9.9%	14 19.7%	10 14.1%	20 28.2%	2 2.8%	12 16.9%	22 31.0%	5 7.0%
無回答	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
【年代別】										
30～39歳	6	2 33.3%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	4 66.7%	0 0.0%	1 16.7%	1 16.7%	0 0.0%
40～49歳	21	7 33.3%	1 4.8%	5 23.8%	5 23.8%	4 19.0%	0 0.0%	5 23.8%	6 28.6%	1 4.8%
50～59歳	26	10 38.5%	3 11.5%	7 26.9%	1 3.8%	6 23.1%	3 11.5%	6 23.1%	6 23.1%	3 11.5%
60～69歳	61	16 26.2%	11 18.0%	19 31.1%	14 23.0%	15 24.6%	5 8.2%	12 19.7%	15 24.6%	6 9.8%
無回答	1	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
【家族構成別】										
単身	9	3 33.3%	1 11.1%	2 22.2%	1 11.1%	2 22.2%	1 11.1%	0 0.0%	3 33.3%	2 22.2%
親と同居	13	5 38.5%	1 7.7%	4 30.8%	0 0.0%	5 38.5%	1 7.7%	2 15.4%	5 38.5%	0 0.0%
子どもと同居 (小学生以下の子どもがいる)	15	5 33.3%	2 13.3%	2 13.3%	2 13.3%	7 46.7%	0 0.0%	2 13.3%	4 26.7%	0 0.0%
子どもと同居 (全員中学生以上)	23	7 30.4%	2 8.7%	8 34.8%	4 17.4%	5 21.7%	0 0.0%	6 26.1%	8 34.8%	2 8.7%
三世代で同居	12	4 33.3%	2 16.7%	3 25.0%	2 16.7%	2 16.7%	2 16.7%	3 25.0%	1 8.3%	1 8.3%
夫婦のみ	37	9 24.3%	9 24.3%	9 24.3%	9 24.3%	8 21.6%	3 8.1%	9 24.3%	7 18.9%	4 10.8%
その他	6	2 33.3%	0 0.0%	3 50.0%	2 33.3%	0 0.0%	1 16.7%	2 33.3%	0 0.0%	1 16.7%
無回答	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(7) 新型コロナウイルス感染拡大による影響(問7)

《問1で、「1. 加入している」と回答された方にお尋ねします。》

問7. 新型コロナウイルス感染拡大によって、地域活動の中で最も影響を受けたことは何だと思いますか。(〇印は1つまで)

新型コロナウイルス感染拡大による影響をみると、「変わらない」の 36.7%が最も高く、これに「活動が衰退し、コロナ前に戻すのは難しい状態」の 23.8%、「活動するメンバーの数が減った」の 11.3%が続いている。

「その他」を含め何らかの影響があったとする回答を合計すると、57.0%と回答者の半数が影響を受けたことがうかがえる。

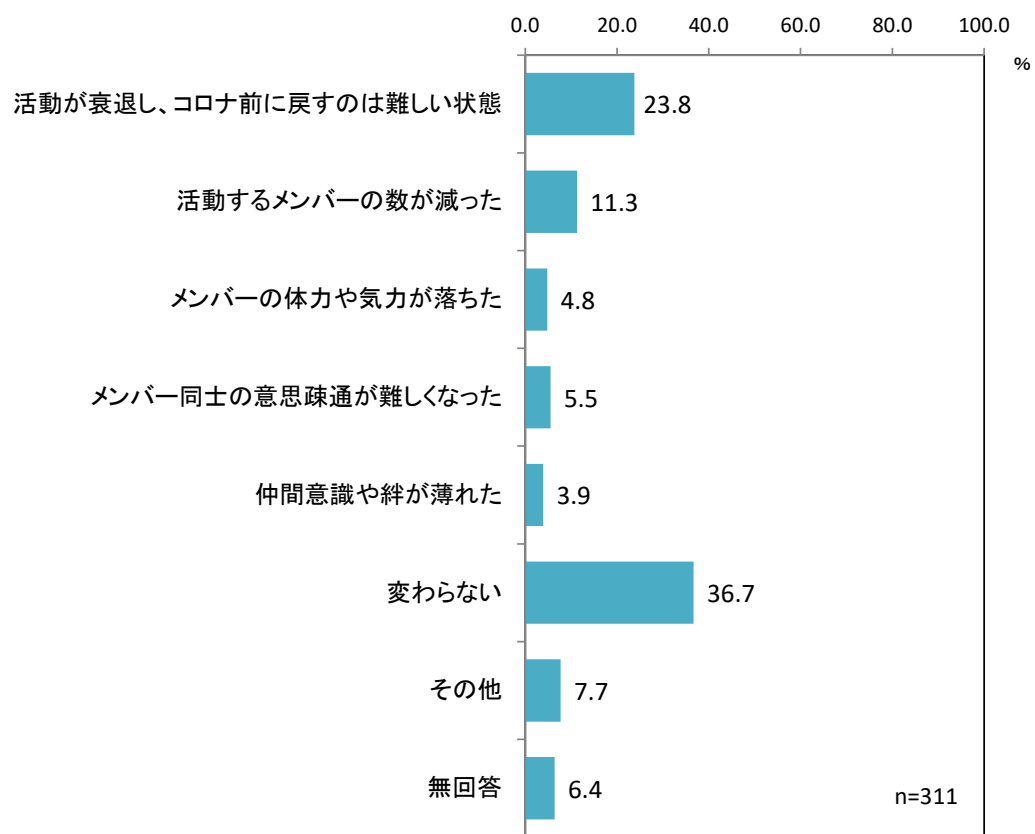
＜回答者特性別の主な傾向＞

年代別にみると、「40～49歳」のみが「変わらない」よりも「活動が衰退し、コロナ前に戻すのが難しい状態になっている」を上回っており、他の年代よりも割合が高くなっている。

家族構成別にみると、「子どもと同居(小学生以下の子どもがいる)」では「活動が衰退し、コロナ前に戻すのは難しい状態」の割合が、他の家族構成よりも高くなっている。

問7 新型コロナウイルス感染拡大による影響

	度数	%
活動が衰退し、コロナ前に戻すのは難しい状態になっている	74	23.8
活動するメンバーの数が減った	35	11.3
メンバーの体力や気力が落ちた	15	4.8
メンバー同士の意思疎通が難しくなった	17	5.5
仲間意識や絆が薄れた	12	3.9
変わらない	114	36.7
その他	24	7.7
無回答	20	6.4
合計	311	100.0



問7 新型コロナウイルス感染拡大による地域活動への影響

	合計	活動が衰退している、難しい状況	活動するメンバーの数が減った	メンバーの体力や気力が落ちた	メンバー同士の間で意思疎通が難しくなった	仲間意識や絆が薄れた	変わらない	その他	無回答
全体	311	74	35	15	17	12	114	24	20
	100.0%	23.8%	11.3%	4.8%	5.5%	3.9%	36.7%	7.7%	6.4%
【性別】									
男 性	105	25	11	7	6	3	41	8	4
	100.0%	23.8%	10.5%	6.7%	5.7%	2.9%	39.0%	7.6%	3.8%
女 性	205	49	24	8	11	9	72	16	16
	100.0%	23.9%	11.7%	3.9%	5.4%	4.4%	35.1%	7.8%	7.8%
無回答	1	0	0	0	0	0	1	0	0
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
【年代別】									
30～39歳	47	11	5	1	3	1	19	6	1
	100.0%	23.4%	10.6%	2.1%	6.4%	2.1%	40.4%	12.8%	2.1%
40～49歳	68	26	7	2	2	2	24	3	2
	100.0%	38.2%	10.3%	2.9%	2.9%	2.9%	35.3%	4.4%	2.9%
50～59歳	77	17	12	4	4	2	29	5	4
	100.0%	22.1%	15.6%	5.2%	5.2%	2.6%	37.7%	6.5%	5.2%
60～69歳	117	20	11	8	7	7	41	10	13
	100.0%	17.1%	9.4%	6.8%	6.0%	6.0%	35.0%	8.5%	11.1%
無回答	2	0	0	0	1	0	1	0	0
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
【家族構成別】									
単身	26	7	4	1	1	2	7	3	1
	100.0%	26.9%	15.4%	3.8%	3.8%	7.7%	26.9%	11.5%	3.8%
親と同居	59	11	3	2	3	2	31	2	5
	100.0%	18.6%	5.1%	3.4%	5.1%	3.4%	52.5%	3.4%	8.5%
子どもと同居 (小学生以下の子どもがいる)	48	16	6	2	2	0	16	4	2
	100.0%	33.3%	12.5%	4.2%	4.2%	0.0%	33.3%	8.3%	4.2%
子どもと同居 (全員中学生以上)	62	16	10	2	4	1	22	5	2
	100.0%	25.8%	16.1%	3.2%	6.5%	1.6%	35.5%	8.1%	3.2%
三世代で同居	35	10	5	2	2	2	13	0	1
	100.0%	28.6%	14.3%	5.7%	5.7%	5.7%	37.1%	0.0%	2.9%
夫婦のみ	72	12	5	5	5	5	24	8	8
	100.0%	16.7%	6.9%	6.9%	6.9%	6.9%	33.3%	11.1%	11.1%
その他	9	2	2	1	0	0	1	2	1
	100.0%	22.2%	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%	11.1%	22.2%	11.1%
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(8) 新型コロナウイルス感染拡大により変化したもので今後も継続したいこと(問8)

《問1.で、「1. 加入している」と回答された方にお尋ねします。》

問8. 新型コロナウイルス感染拡大により変化したもので、今後も継続したいことは何ですか。

(○印は3つまで)

新型コロナウイルス感染拡大により変化したもので今後も継続したいことをみると、「活動の頻度や規模の維持」の36.0%が最も高く、これに「感染対策を徹底した対面での活動」の34.4%、「SNSの活用」の25.1%が続いている。

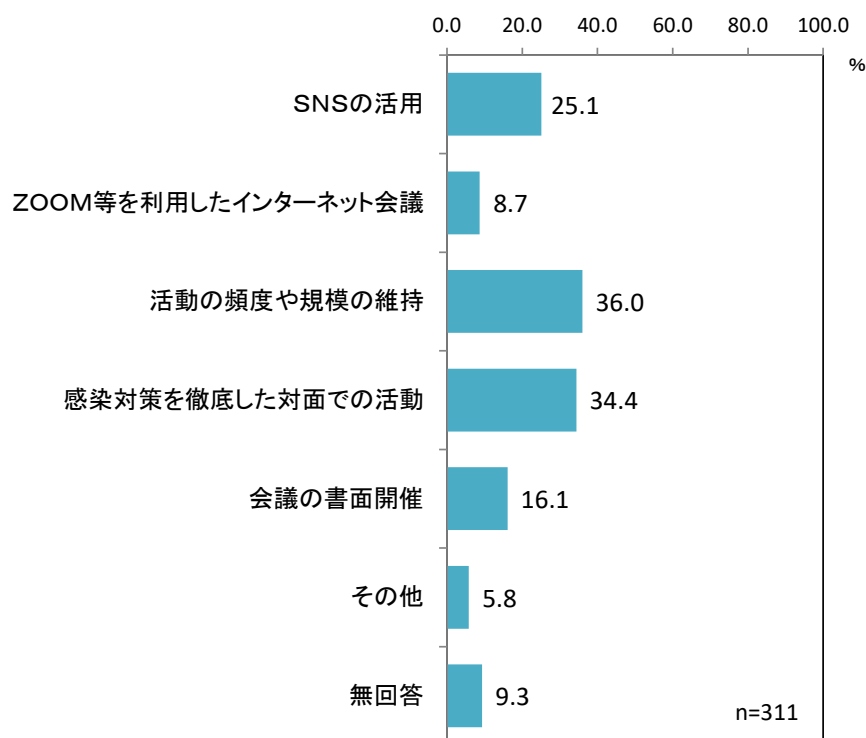
＜回答者特性別の主な傾向＞

年代別にみると、「40～49歳」では「活動の頻度や規模の維持」、「SNSの活用」、「会議の書面開催」、「ZOOM等を利用したインターネット会議」の割合が他の年代よりも高い。「60～69歳」では、「感染対策を徹底した対面での活動」の割合が他の年代よりも高くなっている。

家族構成別にみると、「子どもと同居(小学生以下の子どもがいる)」では「SNSの活用」、「会議の書面開催」、「ZOOM等を利用したインターネット会議」の割合が、他の家族構成よりも高くなっている。

問8 新型コロナウイルス感染拡大により変化したもので今後も継続したいこと

n=311	度数	%
SNSの活用	78	25.1
ZOOM等を利用したインターネット会議	27	8.7
活動の頻度や規模の維持(コロナ禍を契機にスリム化した現在の状況が良い)	112	36.0
感染対策を徹底した対面での活動	107	34.4
会議の書面開催	50	16.1
その他	18	5.8
無回答	29	9.3



問8 新型コロナウイルス感染拡大により変化したことで今後も継続したいこと

	合計	S N S の 活 用	ソ シ ャ ル メ ド イ ン フ ラ ス タ の 利 用 の 希 望	契 機 が 良 い （ ） 化 し た 現 在	規 模 の 維 持 （ ） コ ロ ナ 禍 を や	活 動 の 頻 度 （ ） ひ ん ど を や	感 染 対 策 を 徹 底 し た 対 面	会 議 の 書 面 開 催	そ の 他
全体	311	78 25.1%	27 8.7%	112 36.0%	107 34.4%	50 16.1%	18 5.8%		
【性別】									
男 性	105	25 23.8%	7 6.7%	34 32.4%	44 41.9%	20 19.0%	9 8.6%		
女 性	205	53 25.9%	20 9.8%	77 37.6%	63 30.7%	30 14.6%	9 4.4%		
無回答	1	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%		
【年代別】									
30～39歳	47	14 29.8%	5 10.6%	9 19.1%	17 36.2%	6 12.8%	4 8.5%		
40～49歳	68	24 35.3%	13 19.1%	28 41.2%	19 27.9%	15 22.1%	0 0.0%		
50～59歳	77	17 22.1%	3 3.9%	30 39.0%	21 27.3%	13 16.9%	6 7.8%		
60～69歳	117	23 19.7%	6 5.1%	45 38.5%	48 41.0%	16 13.7%	8 6.8%		
無回答	2	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%		
【家族構成別】									
単身	26	4 15.4%	3 11.5%	8 30.8%	9 34.6%	5 19.2%	5 19.2%		
親と同居	59	11 18.6%	2 3.4%	26 44.1%	22 37.3%	11 18.6%	3 5.1%		
子どもと同居 （小学生以下の子どもがいる）	48	19 39.6%	9 18.8%	12 25.0%	15 31.3%	11 22.9%	3 6.3%		
子どもと同居 （全員中学生以上）	62	16 25.8%	7 11.3%	22 35.5%	19 30.6%	7 11.3%	2 3.2%		
三世代で同居	35	10 28.6%	1 2.9%	12 34.3%	14 40.0%	3 8.6%	1 2.9%		
夫婦のみ	72	14 19.4%	5 6.9%	29 40.3%	23 31.9%	10 13.9%	4 5.6%		
その他	9	4 44.4%	0 0.0%	3 33.3%	5 55.6%	3 33.3%	0 0.0%		
無回答	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%		

(9)「加入していたがやめた・加入したことがない」理由(問9)

「問1. で、「2. 加入していたがやめた」・「加入したことがない」と回答された方にお尋ねします。」

問9.「加入していたがやめた・加入したことがない」理由は何ですか。(該当するもの全てに○印)

「加入していたがやめた・加入したことがない」理由をみると、「時間がとれなくなった・時間がないから」の 32.1% が最も高く、これに「加入のきっかけがなかったから」の 27.4%が続いている。

以下、回答割合が高い方から、「役員になりたくないから」(26.1%)、「近所づきあいがわずらわしいから」(20.4%)、「会議や行事などが多いから」(15.8%)の順となっている。

<回答者特性別の主な傾向>

性別にみると、「女性」が「男性」より高い割合となっているのは、「役員になりたくないから」となっている。

年代別にみると、「30～39 歳」では「加入のきっかけがなかったから」、「時間がとれなくなった・時間がないから」、「役員になりたくないから」、「近所づきあいがわずらわしいから」、「会議や行事などが多いから」、「会費等を払いたくないから」の割合が他の年代よりも高くなっている。

「40～49 歳」では、「役員になりたくないから」の割合が他の年代よりも高くなっている。

「50～59 歳」及び「60～69 歳」では、「子どもが小学校を卒業したから・小学生の子どもがいないから」の割合が他の年代よりも高くなっている。

家族構成別にみた回答割合が高いケースは、以下のとおり。

▼「子どもと同居(小学生以下の子どもがいる)」:「時間がとれなくなった・時間がないから」、「興味・関心のあ
る(魅力のある)活動が行われていないから」、「役員になりたくないから」、「会費等を払いたくないから」、
「加入のきっかけがなかったから」

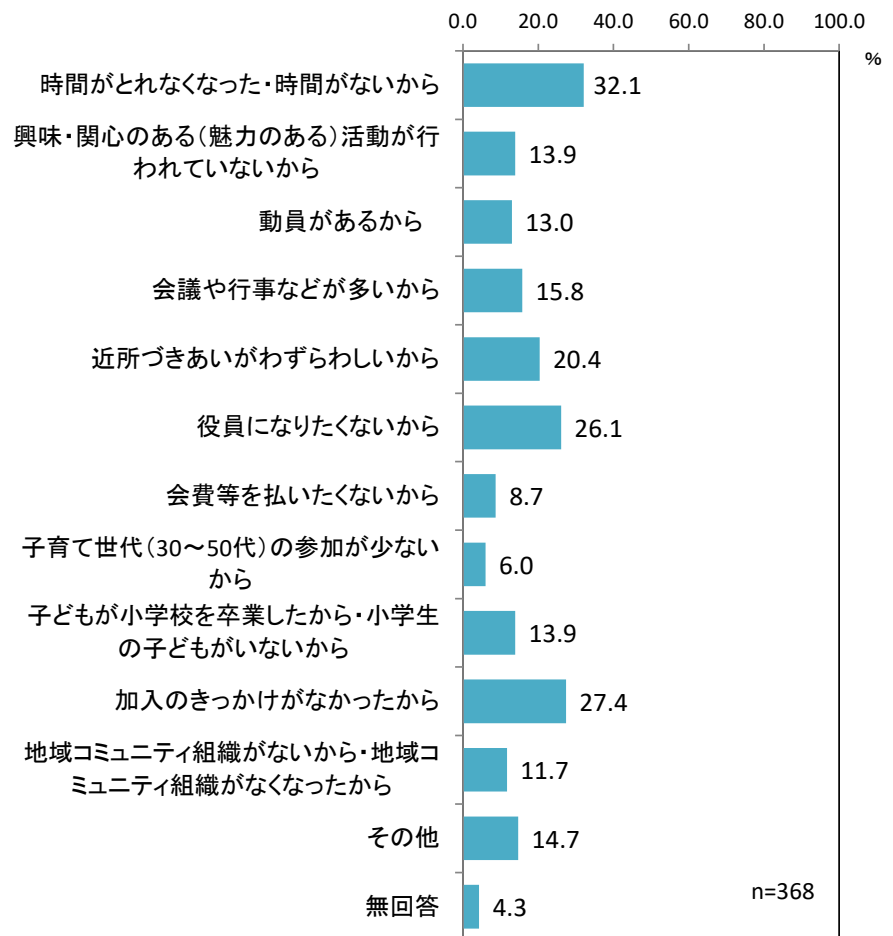
▼「子どもと同居(全員中学生以上)」:「動員があるから」、「子育て世代(30～50 代)の参加が少ないから」、
「子どもが小学校を卒業したから・小学生の子どもがいないから」、「地域コミュニティ組織がないから・地域コ
ミュニティ組織がなくなったから」

問9「加入していたがやめた・加入したことがない」理由

n=368	度数	%
時間がとれなくなった・時間がないから	118	32.1
興味・関心のある(魅力のある)活動が行われていないから	51	13.9
動員があるから	48	13.0
会議や行事などが多いから	58	15.8
近所づきあいがわずらわしいから	75	20.4
役員になりたくないから	96	26.1
会費等を払いたくないから	32	8.7
子育て世代(30～50代)の参加が少ないから	22	6.0
子どもが小学校を卒業したから・小学生の子どもがいないから	51	13.9
加入のきっかけがなかったから	101	27.4
地域コミュニティ組織がないから・地域コミュニティ組織がなくなったから	43	11.7
その他	54	14.7
無回答	16	4.3

「その他」の主な理由(自由回答)

地域コミュニティ組織があることを知らなかったから
時代に合わない取り決めが多すぎるから
地元の人間ではないから



問9 「加入していたがやめた・加入したことがない」理由

	合計	時間が ないから	興味・関 心のある 活動が行 われない 魅力	動員（ど ういん） がある	会議や行 事などが 多いから	近所づ きあいが わずらわ しいから	役員にな りたくない から	会費等を 払いたく ないから	子育て世 代（30代 ～50代） の参加が 少ないから	子どもが 小学校を 卒業しな いから	加入のき っかけが なかった	地域コ ミュニ ティ組 織がな くなった から	その他
全体	368	118 32.1%	51 13.9%	48 13.0%	58 15.8%	75 20.4%	96 26.1%	32 8.7%	22 6.0%	51 13.9%	101 27.4%	43 11.7%	54 14.7%
【性別】													
男 性	138	43 31.2%	24 17.4%	19 13.8%	24 17.4%	32 23.2%	27 19.6%	12 8.7%	9 6.5%	21 15.2%	29 21.0%	17 12.3%	16 11.6%
女 性	223	73 32.7%	27 12.1%	29 13.0%	33 14.8%	41 18.4%	67 30.0%	19 8.5%	13 5.8%	30 13.5%	69 30.9%	25 11.2%	36 16.1%
無回答	7	2 28.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 14.3%	2 28.6%	2 28.6%	1 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	3 42.9%	1 14.3%	2 28.6%
【年代別】													
30～39歳	97	36 37.1%	17 17.5%	17 17.5%	24 24.7%	26 26.8%	32 33.0%	21 21.6%	8 8.2%	9 9.3%	45 46.4%	6 6.2%	10 10.3%
40～49歳	97	32 33.0%	17 17.5%	14 14.4%	12 12.4%	22 22.7%	32 33.0%	5 5.2%	8 8.2%	10 10.3%	32 33.0%	12 12.4%	15 15.5%
50～59歳	75	19 25.3%	6 8.0%	9 12.0%	9 12.0%	9 12.0%	15 20.0%	3 4.0%	3 4.0%	14 18.7%	11 14.7%	12 16.0%	15 20.0%
60～69歳	98	30 30.6%	11 11.2%	8 8.2%	13 13.3%	18 18.4%	17 17.3%	3 3.1%	3 3.1%	18 18.4%	13 13.3%	13 13.3%	13 13.3%
無回答	1	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
【家族構成別】													
単身	52	13 25.0%	4 7.7%	6 11.5%	7 13.5%	9 17.3%	9 17.3%	3 5.8%	1 1.9%	4 7.7%	16 30.8%	6 11.5%	9 17.3%
親と同居	60	22 36.7%	5 8.3%	8 13.3%	7 11.7%	17 28.3%	10 16.7%	5 8.3%	1 1.7%	6 10.0%	12 20.0%	3 5.0%	8 13.3%
子どもと同居 （小学生以下の子どもがいる）	85	32 37.6%	18 21.2%	10 11.8%	14 16.5%	20 23.5%	28 32.9%	12 14.1%	8 9.4%	3 3.5%	38 44.7%	11 12.9%	12 14.1%
子どもと同居 （全員中学生以上）	76	26 34.2%	13 17.1%	15 19.7%	14 18.4%	13 17.1%	22 28.9%	6 7.9%	10 13.2%	17 22.4%	14 18.4%	15 19.7%	9 11.8%
三世代で同居	21	5 23.8%	2 9.5%	3 14.3%	5 23.8%	3 14.3%	5 23.8%	2 9.5%	0 0.0%	3 14.3%	7 33.3%	2 9.5%	1 4.8%
夫婦のみ	68	19 27.9%	8 11.8%	6 8.8%	10 14.7%	11 16.2%	20 29.4%	4 5.9%	2 2.9%	18 26.5%	13 19.1%	6 8.8%	13 19.1%
その他	5	1 20.0%	1 20.0%	0 0.0%	1 20.0%	1 20.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	2 40.0%
無回答	1	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(10)「加入していたがやめた・加入したことがない」理由(問 10)

「時間が取れなくなった・時間がないから」と回答された方

問 10(1)① 継続及び加入可能な時間

問10. 問9で回答された「加入していない理由」に関して、それぞれお答えください。

(1) 「1.時間が取れなくなった・時間がないから」と回答された方にお尋ねします。

①. どの程度の活動時間であれば継続できましたか。または、加入しても良いと思いますか。

(○印は1つまで)

「時間が取れなくなった・時間がないから」と回答された方に聞いた継続及び加入可能な時間をみると、「1年間に1時間程度」の 46.6%が最も高く、これに「その他」の 17.8%が続いている。

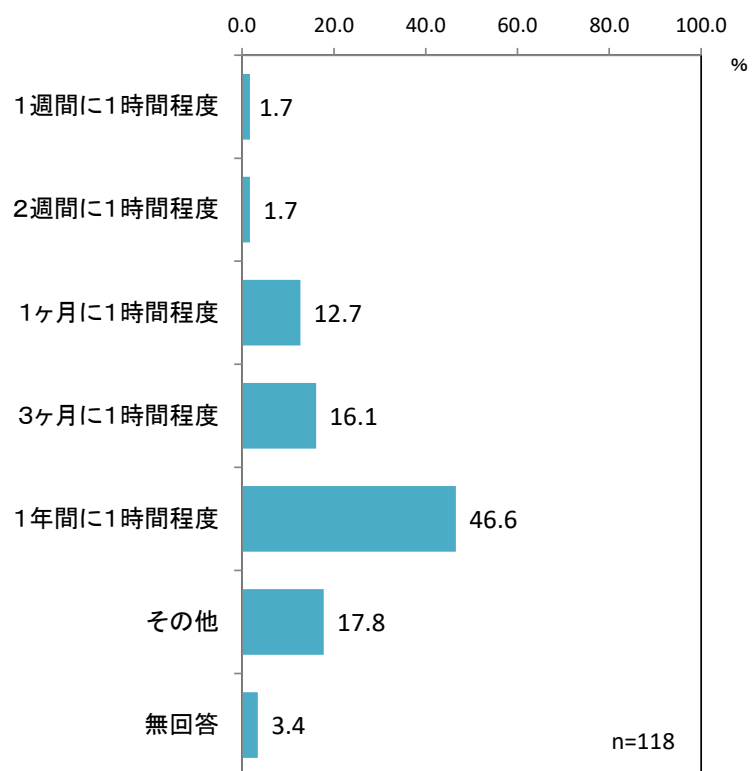
以下、回答割合が高い方から、「3ヶ月に1時間程度」(16.1%)、「1ヶ月に1時間程度」(12.7%)の順となっている。

<回答者特性別の主な傾向>

年代別にみると、「30～39 歳」では「1年間に1時間程度」の割合が他の年代よりも高くなっている。

問10(1)① 継続及び加入可能な活動時間

	度数	%
1週間に1時間程度	2	1.7
2週間に1時間程度	2	1.7
1ヶ月に1時間程度	15	12.7
3ヶ月に1時間程度	19	16.1
1年間に1時間程度	55	46.6
その他	21	17.8
無回答	4	3.4
合計	118	100.0



問10(1)① 継続または加入しても良いと思う活動時間

	合計	1 週 間 に 1 時 間 程 度	2 週 間 に 1 時 間 程 度	1 ヶ 月 に 1 時 間 程 度	3 ヶ 月 に 1 時 間 程 度	1 年 間 に 1 時 間 程 度	そ の 他	無 回 答
全体	118 100.0%	2 1.7%	2 1.7%	15 12.7%	19 16.1%	55 46.6%	21 17.8%	4 3.4%
【性別】								
男 性	43 100.0%	2 4.7%	0 0.0%	7 16.3%	7 16.3%	19 44.2%	7 16.3%	1 2.3%
女 性	73 100.0%	0 0.0%	2 2.7%	8 11.0%	12 16.4%	34 46.6%	14 19.2%	3 4.1%
無回答	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
【年代別】								
30～39歳	36 100.0%	0 0.0%	1 2.8%	2 5.6%	5 13.9%	22 61.1%	6 16.7%	0 0.0%
40～49歳	32 100.0%	1 3.1%	0 0.0%	4 12.5%	7 21.9%	15 46.9%	5 15.6%	0 0.0%
50～59歳	19 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 21.1%	4 21.1%	8 42.1%	2 10.5%	1 5.3%
60～69歳	30 100.0%	1 3.3%	1 3.3%	5 16.7%	2 6.7%	10 33.3%	8 26.7%	3 10.0%
無回答	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
【家族構成別】								
単身	13 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 30.8%	1 7.7%	6 46.2%	2 15.4%	0 0.0%
親と同居	22 100.0%	1 4.5%	0 0.0%	3 13.6%	1 4.5%	14 63.6%	3 13.6%	0 0.0%
子どもと同居 (小学生以下の子どもがいる)	32 100.0%	0 0.0%	1 3.1%	2 6.3%	5 15.6%	18 56.3%	6 18.8%	0 0.0%
子どもと同居 (全員中学生以上)	26 100.0%	1 3.8%	1 3.8%	3 11.5%	5 19.2%	9 34.6%	6 23.1%	1 3.8%
三世代で同居	5 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	2 40.0%	1 20.0%	1 20.0%
夫婦のみ	19 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 15.8%	5 26.3%	6 31.6%	3 15.8%	2 10.5%
その他	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

問 10(1)② 最も活動しやすい時間帯

②. 活動する場合、最も活動しやすい時間帯はどれですか。(○印は1つまで)

「時間が取れなくなった・時間がないから」と回答された方に聞いた最も活動しやすい時間帯をみると、「平日の夜」の 23.7%が最も高く、これに「休日の午前」の 22.9%、「休日の午後」の 12.7%が続いている。

<回答者特性別の主な傾向>

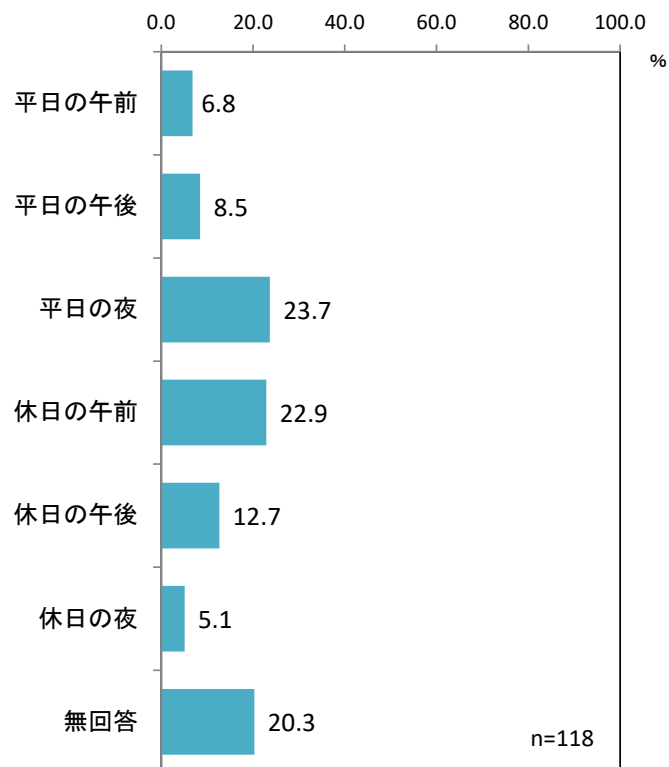
性別にみると、「男性」は「女性」と比べて、「休日の午後」「平日の夜」の割合が高い。

年代別にみると、「50～59 歳」では「平日の夜」の割合が他の年代よりも高い。「40～49 歳」では「休日の午前」の割合が他の年代よりも高くなっている。

家族構成別にみると、「子どもと同居(小学生以下の子どもがいる)」では「休日の午後」、「休日の夜」の割合が、他の家族構成よりも高くなっている。

問10(1)② 最も活動しやすい時間帯

	度数	%
平日の午前	8	6.8
平日の午後	10	8.5
平日の夜	28	23.7
休日の午前	27	22.9
休日の午後	15	12.7
休日の夜	6	5.1
無回答	24	20.3
合計	118	100.0



問10(1)② 最も活動しやすい時間帯

	合 計	平 日 の 午 前	平 日 の 午 後	平 日 の 夜	休 日 の 午 前	休 日 の 午 後	休 日 の 夜	無 回 答
全体	118 100.0%	8 6.8%	10 8.5%	28 23.7%	27 22.9%	15 12.7%	6 5.1%	24 20.3%
【性別】								
男 性	43 100.0%	2 4.7%	2 4.7%	11 25.6%	10 23.3%	8 18.6%	3 7.0%	7 16.3%
女 性	73 100.0%	6 8.2%	8 11.0%	15 20.5%	17 23.3%	7 9.6%	3 4.1%	17 23.3%
無回答	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
【年代別】								
30～39歳	36 100.0%	3 8.3%	4 11.1%	10 27.8%	6 16.7%	4 11.1%	3 8.3%	6 16.7%
40～49歳	32 100.0%	2 6.3%	2 6.3%	7 21.9%	9 28.1%	5 15.6%	2 6.3%	5 15.6%
50～59歳	19 100.0%	2 10.5%	1 5.3%	6 31.6%	5 26.3%	2 10.5%	1 5.3%	2 10.5%
60～69歳	30 100.0%	0 0.0%	3 10.0%	5 16.7%	7 23.3%	4 13.3%	0 0.0%	11 36.7%
無回答	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
【家族構成別】								
単身	13 100.0%	2 15.4%	1 7.7%	4 30.8%	3 23.1%	1 7.7%	0 0.0%	2 15.4%
親と同居	22 100.0%	1 4.5%	3 13.6%	10 45.5%	4 18.2%	1 4.5%	1 4.5%	2 9.1%
子どもと同居 (小学生以下の子どもがいる)	32 100.0%	2 6.3%	3 9.4%	3 9.4%	7 21.9%	8 25.0%	4 12.5%	5 15.6%
子どもと同居 (全員中学生以上)	26 100.0%	1 3.8%	1 3.8%	4 15.4%	6 23.1%	4 15.4%	1 3.8%	9 34.6%
三世代で同居	5 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 40.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 40.0%
夫婦のみ	19 100.0%	2 10.5%	2 10.5%	5 26.3%	6 31.6%	1 5.3%	0 0.0%	3 15.8%
その他	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

「興味・関心のある(魅力のある)活動が行われていないから」と回答された方

問 10(2) 興味・関心がある活動

(2) 「2. 興味・関心のある(魅力のある)活動が行われていないから」と回答された方にお尋ねします。どのような活動に興味・関心がありましたか。または、ありますか。(○印は3つまで)

「興味・関心のある(魅力のある)活動が行われていないから」と回答された方に聞いた興味・関心がある活動をみると、「子ども育成や活動のサポート」の 31.4%が最も高く、これに「防災や防犯」の 25.5%、「環境美化」の 23.5%が続いている。以下、回答割合が高い方から、「スポーツ・レクリエーション」の 21.6%、「その他」(13.7%)、「リサイクル」(11.8%)の順となっている。

<回答者特性別の主な傾向>

性別にみると、「女性」は「男性」と比べて、「子ども育成や活動のサポート」の割合が高くなっている。

年代別にみると、「40～49 歳」では「交通安全」、「子ども育成や活動のサポート」、の割合が他の年代よりも高くなっている。

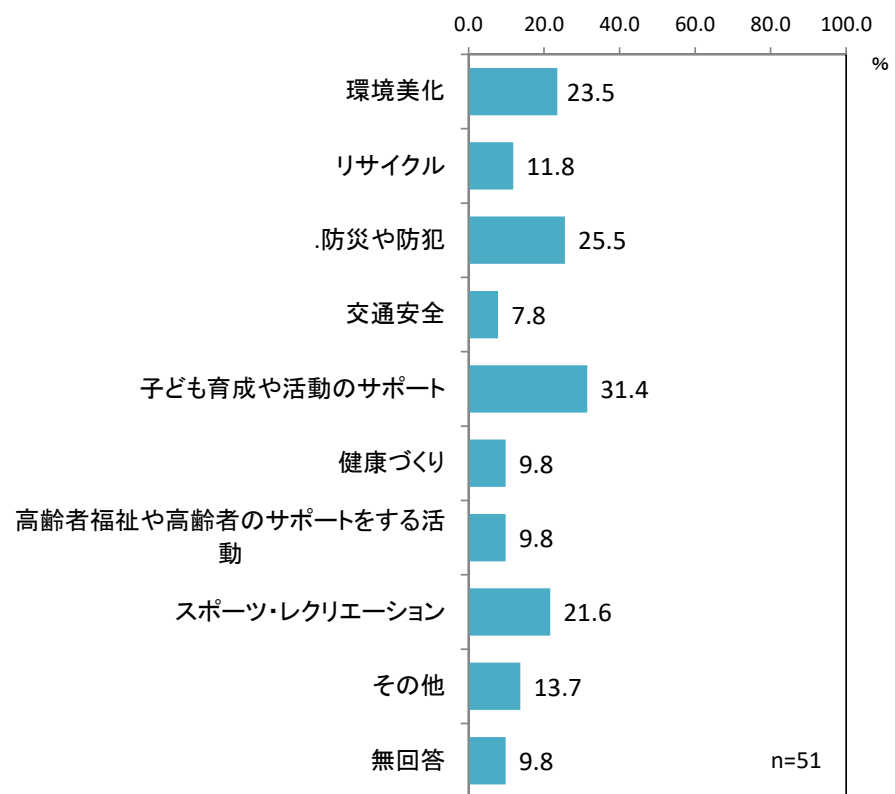
家族構成別にみた回答割合が高いケースは、以下のとおり。

▼「子どもと同居(小学生以下の子どもがいる)」:「子ども育成や活動のサポート」、「スポーツ・レクリエーション」

▼「子どもと同居(全員中学生以上)」:「環境美化」、「防災や防犯」、「子ども育成や活動のサポート」、「スポーツ・レクリエーション」

問10(2) 興味・関心がある活動

n=51	度数	%
環境美化	12	23.5
リサイクル	6	11.8
防災や防犯	13	25.5
交通安全	4	7.8
子ども育成や活動のサポート	16	31.4
健康づくり	5	9.8
高齢者福祉や高齢者のサポートをする活動	5	9.8
スポーツ・レクリエーション	11	21.6
その他	7	13.7
無回答	5	9.8



問10(2) 興味・関心のある活動

	合計	環境 美化	リ サイ クル	防 災 や 防 犯	交 通 安 全	ポ ー ト 子 ど も 育 成 や 活 動 の サ	健 康 づ く り	ポ ー ト 高 齢 者 福 祉 や 高 齢 者 の サ	ス ポ ー ツ ・ レ ク リ エ ー シ ョ ン	そ の 他
全体	51	12 23.5%	6 11.8%	13 25.5%	4 7.8%	16 31.4%	5 9.8%	5 9.8%	11 21.6%	7 13.7%
【性別】										
男 性	24	8 33.3%	4 16.7%	8 33.3%	3 12.5%	4 16.7%	3 12.5%	3 12.5%	4 16.7%	5 20.8%
女 性	27	4 14.8%	2 7.4%	5 18.5%	1 3.7%	12 44.4%	2 7.4%	2 7.4%	7 25.9%	2 7.4%
無回答	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
【年代別】										
30～39歳	17	2 11.8%	0 0.0%	2 11.8%	1 5.9%	6 35.3%	1 5.9%	0 0.0%	4 23.5%	2 11.8%
40～49歳	17	4 23.5%	3 17.6%	5 29.4%	3 17.6%	8 47.1%	1 5.9%	3 17.6%	3 17.6%	2 11.8%
50～59歳	6	3 50.0%	1 16.7%	2 33.3%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	2 33.3%	1 16.7%
60～69歳	11	3 27.3%	2 18.2%	4 36.4%	0 0.0%	1 9.1%	3 27.3%	2 18.2%	2 18.2%	2 18.2%
無回答	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
【家族構成別】										
単身	4	1 25.0%	0 0.0%	2 50.0%	0 0.0%	2 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%
親と同居	5	2 40.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 40.0%	1 20.0%	1 20.0%	1 20.0%
子どもと同居 (小学生以下の子どもがいる)	18	1 5.6%	1 5.6%	1 5.6%	1 5.6%	8 44.4%	0 0.0%	0 0.0%	5 27.8%	3 16.7%
子どもと同居 (全員中学生以上)	13	6 46.2%	3 23.1%	5 38.5%	1 7.7%	5 38.5%	1 7.7%	3 23.1%	4 30.8%	0 0.0%
三世代で同居	2	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%
夫婦のみ	8	2 25.0%	2 25.0%	3 37.5%	2 25.0%	1 12.5%	1 12.5%	1 12.5%	0 0.0%	2 25.0%
その他	1	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

「動員があるから」と回答された方

問 10(3) 動員による負担の内容

(3) 「3. 動員があるから」と回答された方にお尋ねします。どのような動員が負担ですか。
(〇印は3つまで)

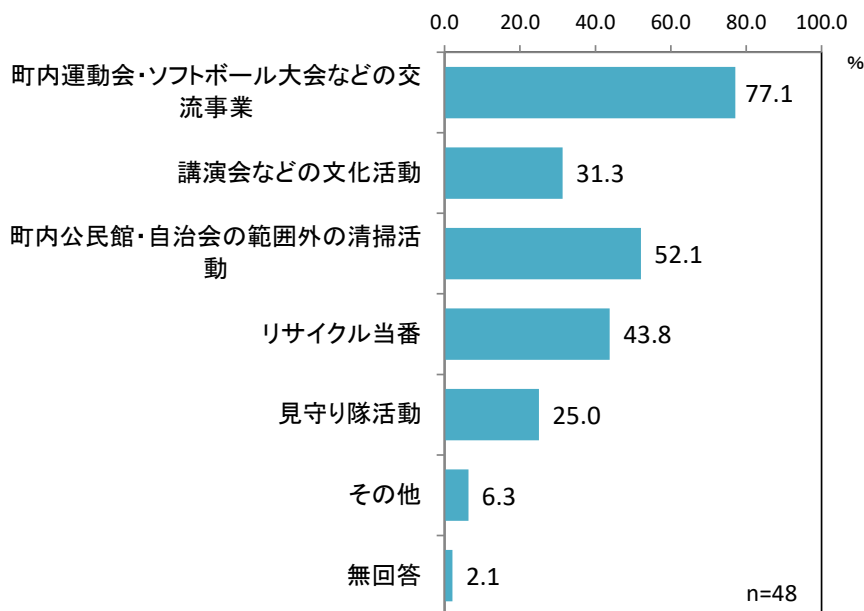
「動員があるから」と回答された方に聞いた動員による負担内容をみると、「町内運動会・ソフトボール大会などの交流事業」の 77.1%が最も高く、これに「町内公民館・自治会の範囲外の清掃活動」の 52.1%、「リサイクル当番」の 43.8%が続いている。以下、回答割合が高い方から、「講演会などの文化活動」の 31.3%、「見守り隊活動」(25.0%)の順となっている。

<回答者特性別の主な傾向>

性別にみると、「女性」は「男性」と比べて、「町内運動会・ソフトボール大会などの交流事業」の割合が高くなっている。

問10(3) 動員による負担の内容

n=48	度数	%
町内運動会・ソフトボール大会などの交流事業	37	77.1
講演会などの文化活動	15	31.3
町内公民館・自治会の範囲外の清掃活動	25	52.1
リサイクル当番	21	43.8
見守り隊活動	12	25.0
その他	3	6.3
無回答	1	2.1



問10(3) 動員で負担に感じること

	合計	町内運動会・ソフトボール大会などの交流事業	講演会などの文化活動	町内公民館・自治会の範囲外の清掃活動	リサイクル当番	見守り隊活動	その他
全体	48	37 77.1%	15 31.3%	25 52.1%	21 43.8%	12 25.0%	3 6.3%
【性別】							
男 性	19	13 68.4%	6 31.6%	12 63.2%	9 47.4%	5 26.3%	0 0.0%
女 性	29	24 82.8%	9 31.0%	13 44.8%	12 41.4%	7 24.1%	3 10.3%
無回答	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
【年代別】							
30～39歳	17	12 70.6%	8 47.1%	8 47.1%	8 47.1%	4 23.5%	2 11.8%
40～49歳	14	12 85.7%	4 28.6%	10 71.4%	7 50.0%	5 35.7%	0 0.0%
50～59歳	9	8 88.9%	3 33.3%	2 22.2%	2 22.2%	1 11.1%	1 11.1%
60～69歳	8	5 62.5%	0 0.0%	5 62.5%	4 50.0%	2 25.0%	0 0.0%
無回答	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
【家族構成別】							
単身	6	3 50.0%	1 16.7%	3 50.0%	4 66.7%	2 33.3%	1 16.7%
親と同居	8	6 75.0%	3 37.5%	3 37.5%	5 62.5%	4 50.0%	0 0.0%
子どもと同居 (小学生以下の子どもがいる)	10	8 80.0%	5 50.0%	7 70.0%	4 40.0%	2 20.0%	1 10.0%
子どもと同居 (全員中学生以上)	15	13 86.7%	5 33.3%	9 60.0%	5 33.3%	2 13.3%	1 6.7%
三世代で同居	3	3 100.0%	1 33.3%	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	0 0.0%
夫婦のみ	6	4 66.7%	0 0.0%	3 50.0%	1 16.7%	2 33.3%	0 0.0%
その他	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

「会議や行事などが多いから」と回答された方

問 10(4) 会議や行事を少なくするために必要なこと

(4) 「4. 会議や行事などが多いから」と回答された方にお尋ねします。会議や行事を少なくするためには、何が
必要だと思いますか。(〇印は3つまで)

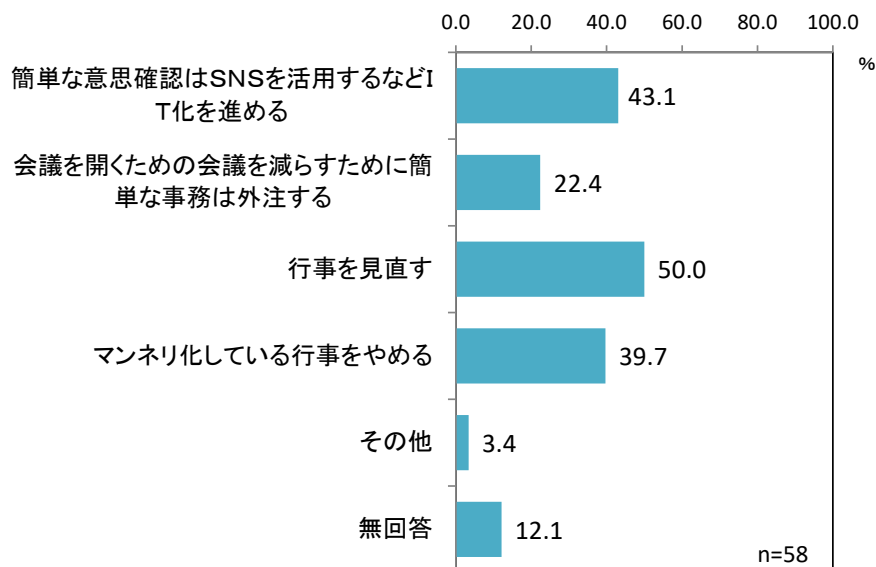
「会議や行事などが多いから」と回答された方に聞いた会議や行事を少なくするために必要なことをみると、「行事を見直す」の50.0%が最も高く、これに「簡単な意思確認はSNSを活用するなどIT化を進める」の43.1%、「マンネリ化している行事をやめる」の39.7%が続いている。以下、回答割合が高い方から、「会議を開くための会議を減らすために簡単な事務は外注する」の22.4%、「その他」(3.4%)の順となっている。

<回答者特性別の主な傾向>

年代別にみると、「30～39 歳」では「会議を開くための会議を減らすために簡単な事務は外注する」の割合が他の年代よりも高くなっている。

問10(4) 会議や行事を少なくするために必要なこと

n=58	度数	%
簡単な意思確認はSNSを活用するなどIT化を進める	25	43.1
会議を開くための会議を減らすために簡単な事務は外注する	13	22.4
行事を見直す	29	50.0
マンネリ化している行事をやめる	23	39.7
その他	2	3.4
無回答	7	12.1



問10(4) 会議や行事を少なくするために必要なこと

	合計	進め る	を 活 用 す る な ど I T 化 を	簡 単 な 意 思 確 認 は S N S	は 外 注 す る た め に 簡 単 な 事 務	減 ら す た め に 簡 単 な 会 議 を	会 議 を 開 く た め の 会 議 を	行 事 を 見 直 す	を や め る マ ン ネ リ 化 し て い る 行 事	そ の 他
全体	58	25 43.1%	13 22.4%	29 50.0%	23 39.7%	2 3.4%				
【性別】										
男 性	24	13 54.2%	5 20.8%	11 45.8%	11 45.8%	1 4.2%				
女 性	33	12 36.4%	8 24.2%	18 54.5%	12 36.4%	1 3.0%				
無回答	1	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%				
【年代別】										
30～39歳	24	13 54.2%	10 41.7%	12 50.0%	9 37.5%	0 0.0%				
40～49歳	12	3 25.0%	2 16.7%	7 58.3%	8 66.7%	2 16.7%				
50～59歳	9	6 66.7%	0 0.0%	5 55.6%	5 55.6%	0 0.0%				
60～69歳	13	3 23.1%	1 7.7%	5 38.5%	1 7.7%	0 0.0%				
無回答	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%				
【家族構成別】										
単身	7	2 28.6%	2 28.6%	3 42.9%	2 28.6%	0 0.0%				
親と同居	7	5 71.4%	3 42.9%	2 28.6%	2 28.6%	0 0.0%				
子どもと同居 (小学生以下の子どもがいる)	14	7 50.0%	6 42.9%	7 50.0%	6 42.9%	1 7.1%				
子どもと同居 (全員中学生以上)	14	5 35.7%	1 7.1%	8 57.1%	10 71.4%	0 0.0%				
三世代で同居	5	2 40.0%	1 20.0%	2 40.0%	1 20.0%	0 0.0%				
夫婦のみ	10	4 40.0%	0 0.0%	7 70.0%	2 20.0%	0 0.0%				
その他	1	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%				
無回答	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%				

「近所づきあいがわずらわしいから」と回答された方
問 10(5) わずらわしいと感じない近所付き合いの程度

(5) 「5. 近所づきあいがわずらわしいから」と回答された方にお尋ねします。どの程度のつきあいであれば、わずらわしいとは感じませんか。(該当するもの全てに○印)

「近所づきあいがわずらわしいから」と回答された方に聞いたわずらわしいと感じない近所付き合いの程度をみると、「顔を合わせることなく、SNSなどでの情報のやりとり」の 42.7%が最も高く、これに「回覧板の回覧」の 29.3%、「リサイクル当番」の 21.3%が続いている。

<回答者特性別の主な傾向>

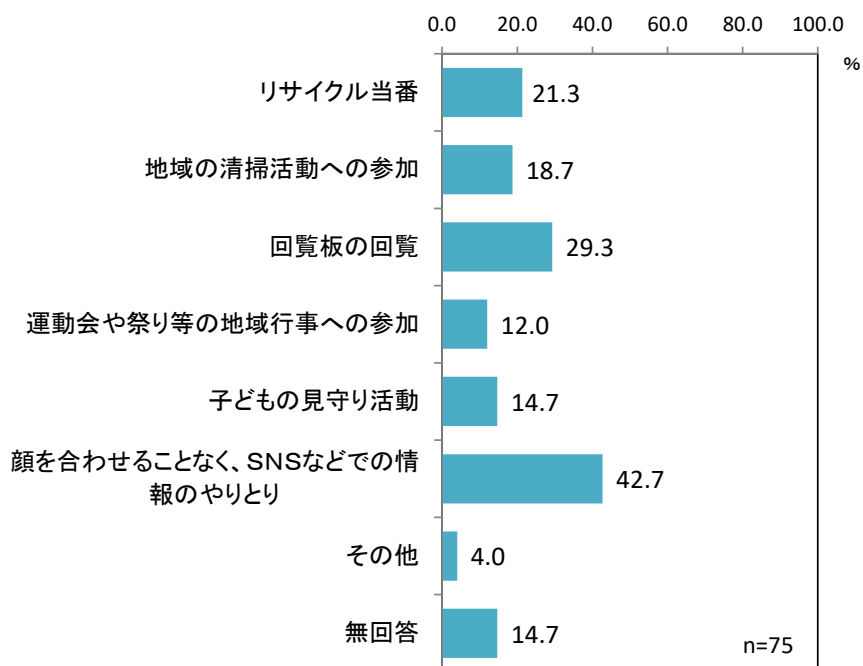
性別にみると、「女性」は「男性」と比べて、すべての選択肢の割合が高くなっている。

年代別にみると、「30～39 歳」では「顔を合わせることなく、SNSなどでの情報のやりとり」の割合が他の年代よりも高くなっている。

家族構成別にみると、「子どもと同居(小学生以下の子どもがいる)」では「顔を合わせることなく、SNSなどでの情報のやりとり」の割合が、他の年代よりも高くなっている。

問10(5) わずらわしいと感じない近所付き合いの程度

n=75	度数	%
リサイクル当番	16	21.3
地域の清掃活動への参加	14	18.7
回覧板の回覧	22	29.3
運動会や祭り等の地域行事への参加	9	12.0
子どもの見守り活動	11	14.7
顔を合わせることなく、SNSなどでの情報のやりとり	32	42.7
その他	3	4.0
無回答	11	14.7



問10(5) わずらわしいと感じない近所付き合いの程度

	合計	リ サイ クル 当 番	地 域 の 清 掃 活 動 へ の 参 加	回 覧 板 の 回 覧	運 動 会 や 祭 り 等 の 地 域 行 事 へ の 参 加	子 ど も の 見 守 り 活 動	り と り S N S な ど で の 情 報 の や	顔 を 合 わ せ る こ と な く、	そ の 他
全体	75	16 21.3%	14 18.7%	22 29.3%	9 12.0%	11 14.7%	32 42.7%	3 4.0%	
【性別】									
男 性	32	6 18.8%	5 15.6%	8 25.0%	2 6.3%	2 6.3%	12 37.5%	2 6.3%	
女 性	41	10 24.4%	9 22.0%	13 31.7%	7 17.1%	9 22.0%	19 46.3%	1 2.4%	
無回答	2	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	
【年代別】									
30～39歳	26	5 19.2%	1 3.8%	4 15.4%	3 11.5%	5 19.2%	18 69.2%	0 0.0%	
40～49歳	22	4 18.2%	4 18.2%	10 45.5%	3 13.6%	3 13.6%	10 45.5%	0 0.0%	
50～59歳	9	3 33.3%	6 66.7%	4 44.4%	3 33.3%	3 33.3%	2 22.2%	0 0.0%	
60～69歳	18	4 22.2%	3 16.7%	4 22.2%	0 0.0%	0 0.0%	2 11.1%	3 16.7%	
無回答	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
【家族構成別】									
単身	9	1 11.1%	2 22.2%	5 55.6%	2 22.2%	0 0.0%	3 33.3%	1 11.1%	
親と同居	17	4 23.5%	1 5.9%	5 29.4%	1 5.9%	1 5.9%	8 47.1%	0 0.0%	
子どもと同居 (小学生以下の子どもがいる)	20	4 20.0%	3 15.0%	4 20.0%	3 15.0%	4 20.0%	12 60.0%	0 0.0%	
子どもと同居 (全員中学生以上)	13	4 30.8%	6 46.2%	5 38.5%	2 15.4%	3 23.1%	3 23.1%	0 0.0%	
三世代で同居	3	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	1 33.3%	
夫婦のみ	11	3 27.3%	2 18.2%	3 27.3%	1 9.1%	2 18.2%	5 45.5%	0 0.0%	
その他	1	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	
無回答	1	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	

「役員になりたくないから」と回答された方

問 10(6) 役員を引き受けても良い条件

(6) 「6. 役員になりたくないから」と回答された方にお尋ねします。どのような場合であれば役員を引き受けても良いと思いますか。(〇印は3つまで)

「役員になりたくないから」と回答された方に聞いた役員を引き受けても良い条件をみると、「役員の負担が少なくなるように行事をスリム化する」の 33.3%が最も高く、これに「役員の負担が少なくなるように会議や連絡にSNSを活用する」の 31.3%、「役員の任期が設けられている」と「その他」の 19.8%が続いている。

<回答者特性別の主な傾向>

年代別にみた回答割合が高いケースは、以下のとおり。

▼「30～39 歳」:「役割に応じた手当を受け取る」

▼「40～49 歳」:「役員の負担が少なくなるように会議や連絡にSNSを活用する」

▼「50～59 歳」:「役員の負担が少なくなるように会議や連絡にSNSを活用する」

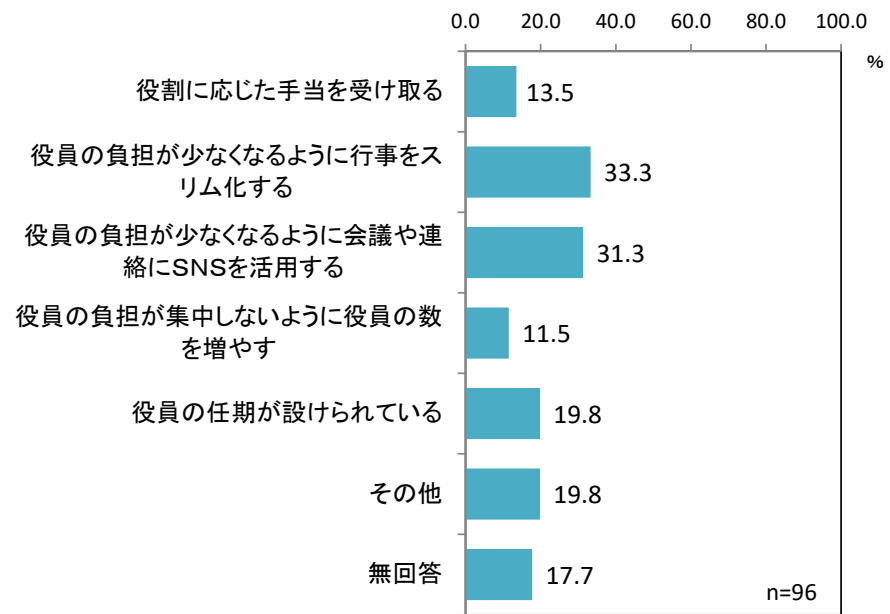
家族構成別にみた回答割合が高いケースは、以下のとおり。

▼「子どもと同居(小学生以下の子どもがいる)」:「役割に応じた手当を受け取る」、「役員の負担が少なくなるように行事をスリム化する」、「役員の負担が少なくなるように会議や連絡にSNSを活用する」

▼「子どもと同居(全員中学生以上)」:「役員の負担が少なくなるように行事をスリム化する」、「役員の負担が少なくなるように会議や連絡にSNSを活用する」、「役員の任期が設けられている」

問10(6) 役員を引き受けても良い条件

n=96	度数	%
役割に応じた手当を受け取る	13	13.5
役員の負担が少なくなるように行事をスリム化する	32	33.3
役員の負担が少なくなるように会議や連絡にSNSを活用する	30	31.3
役員の負担が集中しないように役員を増やす	11	11.5
役員の任期が設けられている	19	19.8
その他	19	19.8
無回答	17	17.7



問10(6) 役員を引き受けても良い条件

	合計	役員の 任期が設けられて いる	役員の 任期が設けられて いない	役員の 任期が設けられて いない	役員の 任期が設けられて いない	役員の 任期が設けられて いない	その他
全体	96	13 13.5%	32 33.3%	30 31.3%	11 11.5%	19 19.8%	19 19.8%
【性別】							
男 性	27	2 7.4%	9 33.3%	8 29.6%	2 7.4%	6 22.2%	6 22.2%
女 性	67	11 16.4%	23 34.3%	22 32.8%	9 13.4%	13 19.4%	12 17.9%
無回答	2	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%
【年代別】							
30～39歳	32	9 28.1%	11 34.4%	9 28.1%	7 21.9%	7 21.9%	5 15.6%
40～49歳	32	4 12.5%	10 31.3%	14 43.8%	2 6.3%	5 15.6%	8 25.0%
50～59歳	15	0 0.0%	5 33.3%	6 40.0%	0 0.0%	4 26.7%	4 26.7%
60～69歳	17	0 0.0%	6 35.3%	1 5.9%	2 11.8%	3 17.6%	2 11.8%
無回答	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
【家族構成別】							
単身	9	0 0.0%	3 33.3%	2 22.2%	1 11.1%	2 22.2%	1 11.1%
親と同居	10	1 10.0%	2 20.0%	2 20.0%	0 0.0%	1 10.0%	2 20.0%
子どもと同居 (小学生以下の子どもがいる)	28	8 28.6%	12 42.9%	12 42.9%	3 10.7%	4 14.3%	5 17.9%
子どもと同居 (全員中学生以上)	22	2 9.1%	7 31.8%	9 40.9%	1 4.5%	6 27.3%	6 27.3%
三世代で同居	5	0 0.0%	2 40.0%	1 20.0%	2 40.0%	1 20.0%	1 20.0%
夫婦のみ	20	2 10.0%	6 30.0%	4 20.0%	4 20.0%	5 25.0%	4 20.0%
その他	1	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	1	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

「会費を払いたくないから」と回答された方

問 10(7) 会費を払いたくない理由

(7) 「7. 会費を払いたくないから」と回答された方にお尋ねします。払いたくない理由は次のどれに
あたりますか。(○印は3つまで)

「会費を払いたくないから」と回答された方に聞いた会費を払いたくない理由をみると、「家計に余裕がないから」の 65.6%が最も高く、これに「会費を集める理由や使い道が不明なため」の 40.6%、「会費の使い道に賛同できないため」の 28.1%が続いている。

<回答者特性別の主な傾向>

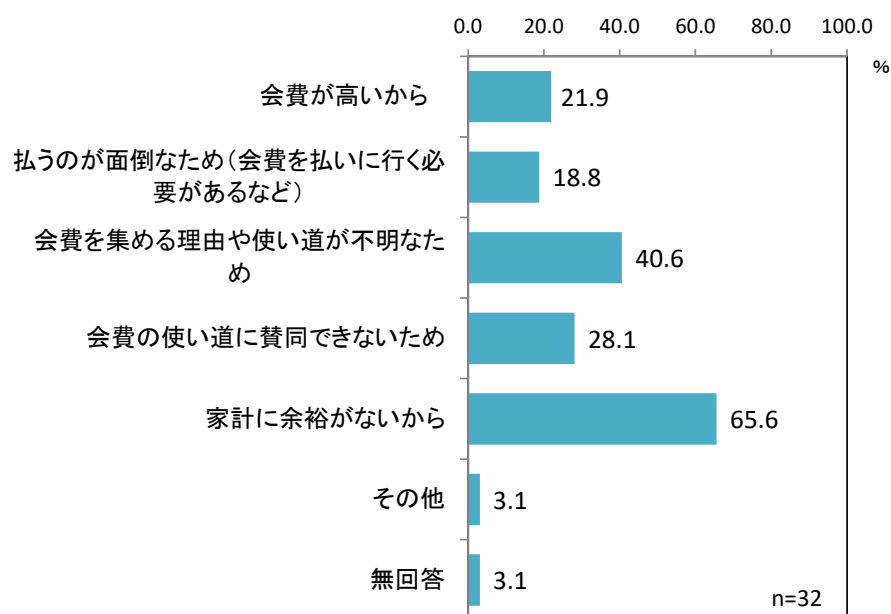
性別にみると、「男性」は「女性」と比べて、「払うのが面倒なため(会費を払いに行く必要があるなど)」、「会費を集める理由や使い道が不明なため」の割合が高くなっている。「女性」は「男性」と比べて、「会費の使い道に賛同できないため」、「家計に余裕がないから」の割合が高くなっている。

年代別にみると、「30～39 歳」では「会費の使い道に賛同できないため」の割合が他の年代と比べ高くなっている。

家族構成別にみると、「子どもと同居(小学生以下の子どもがいる)」では「家計に余裕がないから」の割合が他の家族構成よりも高くなっている。

問10(7) 会費を払いたくない理由

n=32	度数	%
会費が高いから	7	21.9
払うのが面倒なため(会費を払いに行く必要があるなど)	6	18.8
会費を集める理由や使い道が不明なため	13	40.6
会費の使い道に賛同できないため	9	28.1
家計に余裕がないから	21	65.6
その他	1	3.1
無回答	1	3.1



問10(7) 会費を払いたくない理由

問10(7) 会費を払いたくない理由

	合計	会費が高いから	払うのが面倒なため（会費を払う必要が） るなど	道が不明なため	会費を集める理由や使い	会費の使い道に賛同でき ないため	家計に余裕がないから	その他
全体	32	7 21.9%	6 18.8%	13 40.6%	9 28.1%	21 65.6%	1 3.1%	
【性別】								
男 性	12	2 16.7%	3 25.0%	7 58.3%	2 16.7%	6 50.0%	0 0.0%	
女 性	19	4 21.1%	3 15.8%	6 31.6%	7 36.8%	14 73.7%	1 5.3%	
無回答	1	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	
【年代別】								
30～39歳	21	3 14.3%	5 23.8%	9 42.9%	8 38.1%	14 66.7%	1 4.8%	
40～49歳	5	0 0.0%	1 20.0%	2 40.0%	1 20.0%	3 60.0%	0 0.0%	
50～59歳	3	1 33.3%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	
60～69歳	3	3 100.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	
無回答	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
【家族構成別】								
単身	3	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	
親と同居	5	0 0.0%	1 20.0%	2 40.0%	2 40.0%	3 60.0%	0 0.0%	
子どもと同居 （小学生以下の子どもがいる）	12	3 25.0%	1 8.3%	4 33.3%	4 33.3%	10 83.3%	0 0.0%	
子どもと同居 （全員中学生以上）	6	2 33.3%	1 16.7%	3 50.0%	1 16.7%	4 66.7%	0 0.0%	
三世代で同居	2	0 0.0%	1 50.0%	2 100.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	
夫婦のみ	4	1 25.0%	1 25.0%	1 25.0%	1 25.0%	2 50.0%	1 25.0%	
その他	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
無回答	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	

「子育て世代(30～50代)の参加が少ないから」と回答された方

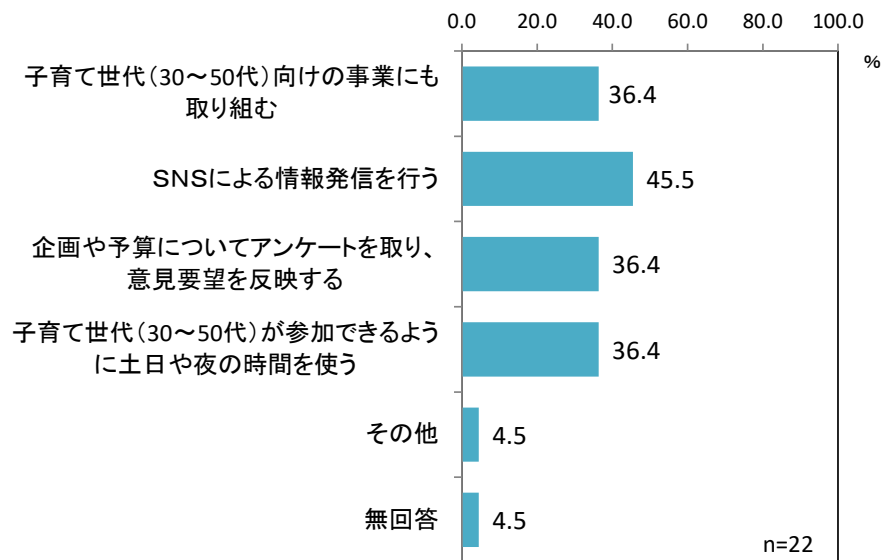
問10(8) 子育て世代が増えるための条件

(8) 「8. 子育て世代(30～50代)の参加が少ないから」と回答された方にお尋ねします。どのようにしたら子育て世代(30～50代)の参加が増えると思いますか。(〇印は3つまで)

「子育て世代(30～50代)の参加が少ないから」と回答された方に聞いた子育て世代が増えるための条件をみると、「子育て世代(30～50代)が情報をキャッチできるようにSNSによる情報発信を行う」の45.5%が最も高く、これに同率の36.4%で「全年齢層が参加できる事業のみに取り組むのではなく、子育て世代(30～50代)向けの事業にも取り組む」、「企画や予算についてアンケートを取り、意見要望を反映する」、「子育て世代(30～50代)が参加できるように土日や夜の時間を使う」が続いている。

問10(8) 子育て世代が増えるための条件

n=22	度数	%
全年齢層が参加できる事業のみに取り組むのではなく、子育て世代(30～50代)向けの事業にも取り組む	8	36.4
子育て世代(30～50代)が情報をキャッチできるようにSNSによる情報発信を行う	10	45.5
企画や予算についてアンケートを取り、意見要望を反映する	8	36.4
子育て世代(30～50代)が参加できるように土日や夜の時間を使う	8	36.4
その他	1	4.5
無回答	1	4.5



問10(8) 子育て世代が増えるための取組み

	合計	もくろみ 取り組む	50代 子育て 世代へ 向け の事業 に0は事	年齢層 に取組 むこと できる は事	情報発 信を行 う	子育て 世代へ の情報 を（キ ャッ チで	企画や 予算に ついて 意見要 望	土曜や 夜の時 間を使 うに0	子育て 世代へ 参加で きるよ うに0	その他
全体	22	8 36.4%	10 45.5%	8 36.4%	8 36.4%	1 4.5%				
【性別】										
男 性	9	2 22.2%	4 44.4%	3 33.3%	5 55.6%	0 0.0%				
女 性	13	6 46.2%	6 46.2%	5 38.5%	3 23.1%	1 7.7%				
無回答	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%				
【年代別】										
30～39歳	8	5 62.5%	4 50.0%	1 12.5%	1 12.5%	1 12.5%				
40～49歳	8	2 25.0%	5 62.5%	3 37.5%	5 62.5%	0 0.0%				
50～59歳	3	1 33.3%	0 0.0%	3 100.0%	1 33.3%	0 0.0%				
60～69歳	3	0 0.0%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%				
無回答	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%				
【家族構成別】										
単身	1	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%				
親と同居	1	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%				
子どもと同居 （小学生以下の子どもがいる）	8	4 50.0%	5 62.5%	2 25.0%	2 25.0%	1 12.5%				
子どもと同居 （全員中学生以上）	10	2 20.0%	5 50.0%	4 40.0%	4 40.0%	0 0.0%				
三世代で同居	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%				
夫婦のみ	2	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%				
その他	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%				
無回答	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%				

「子どもが小学校を卒業したから・小学生の子どもがいないから」と回答された方

問 10(9) 地域に必要な活動への参加(加入)意向

(9) 「9. 子どもが小学校を卒業したから・小学生の子どもがいないから」と回答された方にお尋ねします。お子様が小学校を卒業して以降や小学生のお子様がいなくても、防犯灯・見守り隊活動・清掃活動・災害時の助け合いなど地域に必要な活動があります。これらの活動への参加(加入)についてどのようにお考えですか。(○印は1つまで)

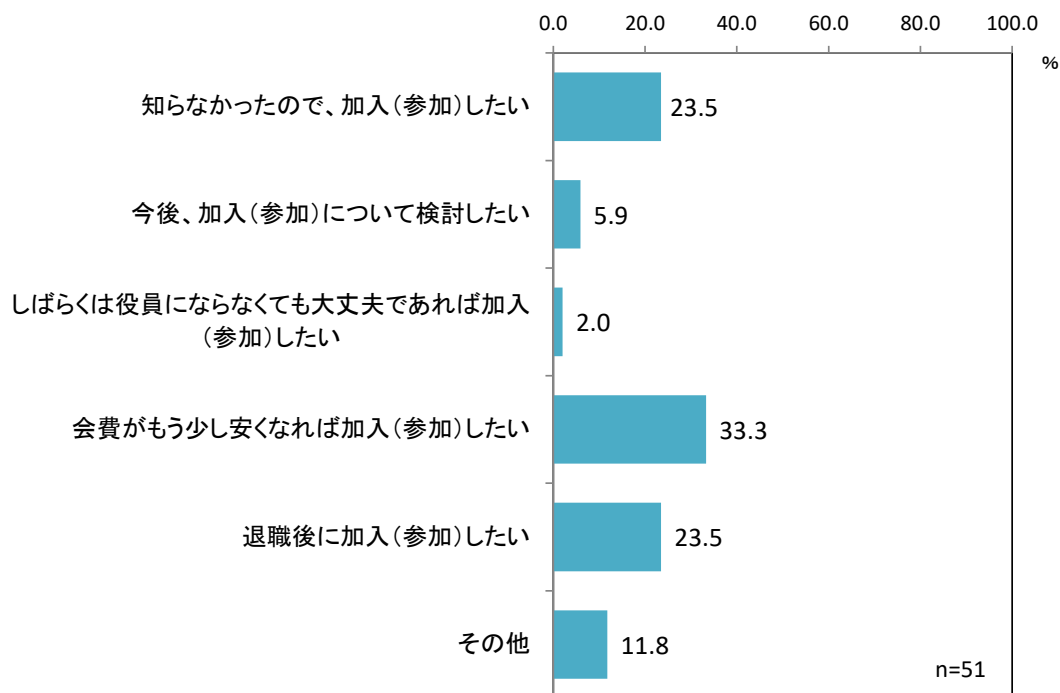
「子どもが小学校を卒業したから・小学生の子どもがいないから」と回答された方に聞いた地域に必要な活動への加入(参加)意向をみると、「会費がもう少し安くなれば加入(参加)したい」の33.3%が最も高く、これに「知らなかったの、加入(参加)したい」と「退職後に加入(参加)したい」が同率の23.5%が続いている。

<回答者特性別の主な傾向>

年代別にみると、「50～59 歳」では「会費がもう少し安くなれば加入(参加)したい」の割合が他の年代と比べ高い。「60～69 歳」では「知らなかったの、加入(参加)したい」の割合が他の年代と比べ高くなっている。

問10(9) 地域に必要な活動への加入(参加)意向

	度数	%
知らなかったの、加入(参加)したい	12	23.5
今後、加入(参加)について検討したい	3	5.9
しばらくは役員にならなくても大丈夫であれば加入(参加)したい	1	2.0
会費がもう少し安くなれば加入(参加)したい	17	33.3
退職後に加入(参加)したい	12	23.5
その他	6	11.8
合計	51	100.0



問10(9) 子どもの卒業や子どもがいない場合でも地域に必要な活動への参加意向

	合計	知らない (参加)したいので、加	今後、加入(参加)に ついて検討したい	ばなくば 加入(参加)したいであ	いばら 加入(参加)したであ	会費が 加入(参加)したであ	したい 加入(参加)したであ	退職後に加入(参加)	その他
全体	51 100.0%	12 23.5%	3 5.9%	1 2.0%	17 33.3%	12 23.5%	6 11.8%		
【性別】									
男 性	21	4	1	0	9	4	3		
	100.0%	19.0%	4.8%	0.0%	42.9%	19.0%	14.3%		
女 性	30	8	2	1	8	8	3		
	100.0%	26.7%	6.7%	3.3%	26.7%	26.7%	10.0%		
無回答	0	0	0	0	0	0	0		
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
【年代別】									
30～39歳	9	2	0	1	4	2	0		
	100.0%	22.2%	0.0%	11.1%	44.4%	22.2%	0.0%		
40～49歳	10	1	2	0	3	4	0		
	100.0%	10.0%	20.0%	0.0%	30.0%	40.0%	0.0%		
50～59歳	14	2	1	0	7	3	1		
	100.0%	14.3%	7.1%	0.0%	50.0%	21.4%	7.1%		
60～69歳	18	7	0	0	3	3	5		
	100.0%	38.9%	0.0%	0.0%	16.7%	16.7%	27.8%		
無回答	0	0	0	0	0	0	0		
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
【家族構成別】									
単身	4	1	0	0	2	1	0		
	100.0%	25.0%	0.0%	0.0%	50.0%	25.0%	0.0%		
親と同居	6	0	0	0	2	3	1		
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	50.0%	16.7%		
子どもと同居 (小学生以下の子どもがいる)	3	3	0	0	0	0	0		
	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
子どもと同居 (全員中学生以上)	17	3	2	0	5	4	3		
	100.0%	17.6%	11.8%	0.0%	29.4%	23.5%	17.6%		
三世代で同居	3	0	0	0	1	1	1		
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%		
夫婦のみ	18	5	1	1	7	3	1		
	100.0%	27.8%	5.6%	5.6%	38.9%	16.7%	5.6%		
その他	0	0	0	0	0	0	0		
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
無回答	0	0	0	0	0	0	0		
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		

「加入のきっかけがなかったから」と回答された方

問 10(10) 加入を検討しやすいきっかけ

(10) 「10. 加入のきっかけがなかったから」と回答された方にお尋ねします。どのようなきっかけがあれば加入を検討しやすいですか。(○印は3つまで)

「加入のきっかけがなかったから」と回答された方に聞いた加入を検討しやすいきっかけをみると、「友人・知人からの案内」の 37.6%が最も高く、これに「チラシによる加入方法の案内」と「ホームページやSNSでの加入方法の案内」が同率の 33.7%が続いている。

<回答者特性別の主な傾向>

性別にみると、「男性」は「女性」と比べて、「直接、地域コミュニティ組織の役員による加入方法の案内」の割合が高くなっている。「女性」は「男性」と比べて、「ホームページやSNSでの加入方法の案内」、「友人・知人からの案内」の割合が高くなっている。

年代別にみた回答割合が高いケースは、以下のとおり。

▼「30～39 歳」:「地域活動に参加した際の加入の案内」

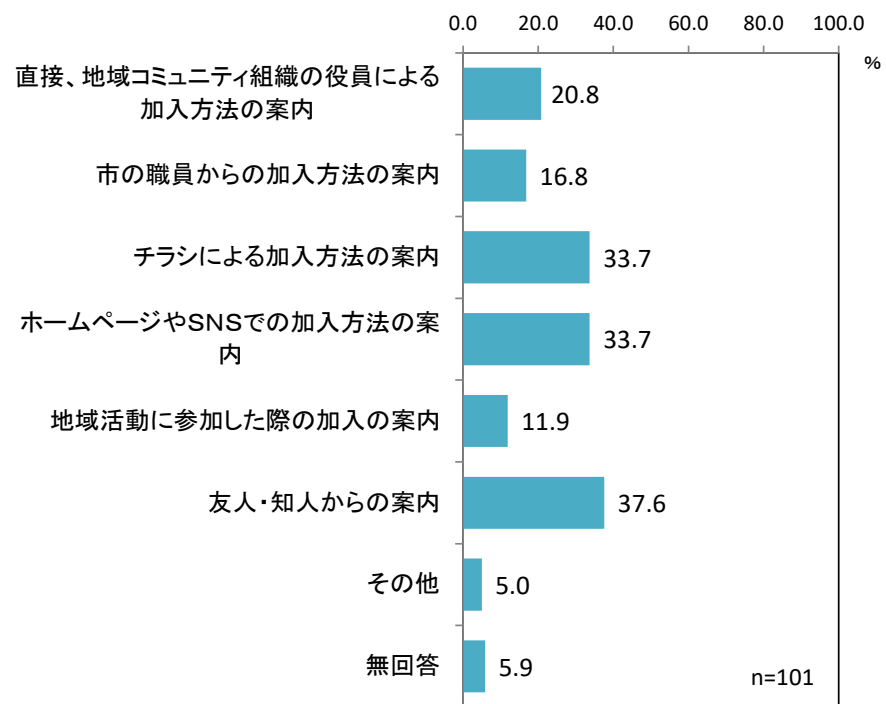
▼「40～49 歳」:「チラシによる加入方法の案内」、「ホームページやSNSでの加入方法の案内」

問10(10) 加入を検討しやすいきっかけ

n=101	度数	%
直接、地域コミュニティ組織の役員による加入方法の案内	21	20.8
市の職員からの加入方法の案内	17	16.8
チラシによる加入方法の案内	34	33.7
ホームページやSNSでの加入方法の案内	34	33.7
地域活動に参加した際の加入の案内	12	11.9
友人・知人からの案内	38	37.6
その他	5	5.0
無回答	6	5.9

「その他」の主な理由(自由回答)

不動産業者を通じた賃貸入居時の案内
不動産会社からの案内



問10(10) 加入を検討しやすいきっかけ

	合計	法組直 の織の接、 案内の役員地域 によるコミュニ 加入テ 方イ	の市 案内職 員か らの 加入 方法	案チ 内ラ シに よる 加入 方法 の	のホ 加入ム 方法ペ のジ 案内や S N S で	加地 入域 の活 案内動 に 参 加 し た 際 の	友 人・ 知 人 か ら の 案 内	そ の 他
全体	101	21 20.8%	17 16.8%	34 33.7%	34 33.7%	12 11.9%	38 37.6%	5 5.0%
【性別】								
男 性	29	8 27.6%	6 20.7%	10 34.5%	7 24.1%	4 13.8%	9 31.0%	3 10.3%
女 性	69	12 17.4%	9 13.0%	23 33.3%	25 36.2%	8 11.6%	28 40.6%	2 2.9%
無回答	3	1 33.3%	2 66.7%	1 33.3%	2 66.7%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%
【年代別】								
30～39歳	45	7 15.6%	9 20.0%	17 37.8%	17 37.8%	8 17.8%	15 33.3%	3 6.7%
40～49歳	32	7 21.9%	4 12.5%	14 43.8%	13 40.6%	2 6.3%	13 40.6%	0 0.0%
50～59歳	11	4 36.4%	2 18.2%	0 0.0%	2 18.2%	1 9.1%	4 36.4%	2 18.2%
60～69歳	13	3 23.1%	2 15.4%	3 23.1%	2 15.4%	1 7.7%	6 46.2%	0 0.0%
無回答	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
【家族構成別】								
単身	16	5 31.3%	2 12.5%	6 37.5%	5 31.3%	3 18.8%	4 25.0%	0 0.0%
親と同居	12	1 8.3%	3 25.0%	0 0.0%	2 16.7%	1 8.3%	7 58.3%	1 8.3%
子どもと同居 (小学生以下の子どもがいる)	38	8 21.1%	8 21.1%	19 50.0%	15 39.5%	5 13.2%	14 36.8%	2 5.3%
子どもと同居 (全員中学生以上)	14	5 35.7%	2 14.3%	4 28.6%	6 42.9%	2 14.3%	4 28.6%	0 0.0%
三世代で同居	7	0 0.0%	1 14.3%	1 14.3%	3 42.9%	1 14.3%	2 28.6%	1 14.3%
夫婦のみ	13	1 7.7%	1 7.7%	4 30.8%	3 23.1%	0 0.0%	7 53.8%	1 7.7%
その他	1	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

「地域コミュニティ組織がないから・地域コミュニティ組織がなくなったから」と回答された方
問 10(11) 地域コミュニティ組織に対する加入意向

(11) 「11. 地域コミュニティ組織がないから・地域コミュニティ組織がなくなったから」と回答された方にお尋ねします。地域コミュニティ組織があれば加入したいと思いますか。(○印は1つまで)

「地域コミュニティ組織がないから・地域コミュニティ組織がなくなったから」と回答された方に聞いた地域コミュニティ組織に対する加入意向をみると、「地域コミュニティ組織があつたとしても加入したくない」の 37.2%が最も高く、これに「子ども会・防災・草刈りなど、部分的な活動であれば参加したい」の 20.9%、「地域コミュニティ組織があれば加入したいが、役員にはなりたくない」の 18.6%が続いている。

「地域コミュニティ組織があれば加入したい」と「地域コミュニティ組織があれば加入したいが、役員にはなりたくない」、「子ども会・防災・草刈りなど、部分的な活動であれば参加したい」を合わせた加入・参加したいという意向を持つ人の割合は、48.8%を占めている。

＜回答者特性別の主な傾向＞

年代別にみると、「50～59 歳」では「地域コミュニティ組織があつたとしても加入したくない」の割合が高くなっている。

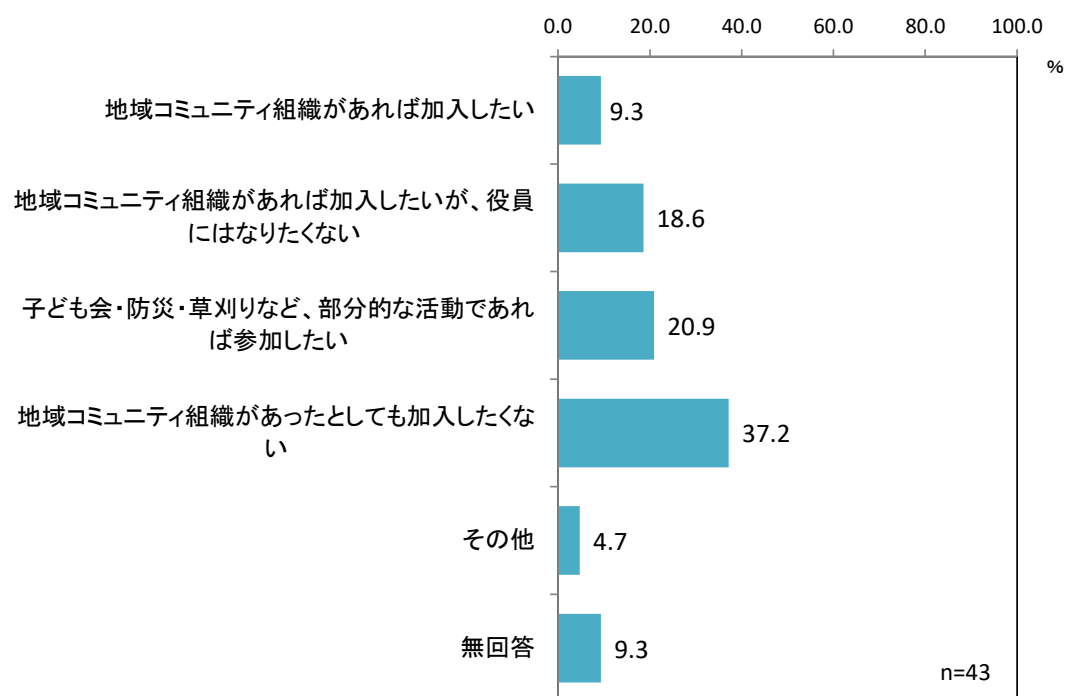
家族構成別にみた回答割合が高いケースは、以下のとおり。

▼「子どもと同居(小学生以下の子どもがいる)」:「子ども会・防災・草刈りなど、部分的な活動であれば参加したい」

▼「子どもと同居(全員中学生以上)」:「地域コミュニティ組織があれば加入したいが、役員にはなりたくない」

問10(11) 地域コミュニティ組織に対する加入意向

	度数	%
地域コミュニティ組織があれば加入したい	4	9.3
地域コミュニティ組織があれば加入したいが、役員にはなりたくない	8	18.6
子ども会・防災・草刈りなど、部分的な活動であれば参加したい	9	20.9
地域コミュニティ組織があつたとしても加入したくない	16	37.2
その他	2	4.7
無回答	4	9.3
合計	43	100.0



問10(11) 地域コミュニティ組織への加入意向

	合計	が地域コミュニティに加入したい組織	が、地域に加入したい組織	が、地域に加入したい組織	が、地域に加入したい組織	が、地域に加入したい組織	が、地域に加入したい組織	その他	無回答
全体	43	4	8	9	16	2	4		
	100.0%	9.3%	18.6%	20.9%	37.2%	4.7%	9.3%		
【性別】									
男 性	17	2	2	3	7	1	2		
	100.0%	11.8%	11.8%	17.6%	41.2%	5.9%	11.8%		
女 性	25	2	6	6	8	1	2		
	100.0%	8.0%	24.0%	24.0%	32.0%	4.0%	8.0%		
無回答	1	0	0	0	1	0	0		
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%		
【年代別】									
30～39歳	6	0	2	2	1	0	1		
	100.0%	0.0%	33.3%	33.3%	16.7%	0.0%	16.7%		
40～49歳	12	0	3	2	5	1	1		
	100.0%	0.0%	25.0%	16.7%	41.7%	8.3%	8.3%		
50～59歳	12	2	0	2	6	1	1		
	100.0%	16.7%	0.0%	16.7%	50.0%	8.3%	8.3%		
60～69歳	13	2	3	3	4	0	1		
	100.0%	15.4%	23.1%	23.1%	30.8%	0.0%	7.7%		
無回答	0	0	0	0	0	0	0		
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
【家族構成別】									
単身	6	1	0	0	4	1	0		
	100.0%	16.7%	0.0%	0.0%	66.7%	16.7%	0.0%		
親と同居	3	0	0	1	2	0	0		
	100.0%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%		
子どもと同居 (小学生以下の子どもがいる)	11	0	2	4	3	1	1		
	100.0%	0.0%	18.2%	36.4%	27.3%	9.1%	9.1%		
子どもと同居 (全員中学生以上)	15	2	5	3	4	0	1		
	100.0%	13.3%	33.3%	20.0%	26.7%	0.0%	6.7%		
三世代で同居	2	0	1	0	0	0	1		
	100.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%		
夫婦のみ	6	1	0	1	3	0	1		
	100.0%	16.7%	0.0%	16.7%	50.0%	0.0%	16.7%		
その他	0	0	0	0	0	0	0		
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
無回答	0	0	0	0	0	0	0		
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		

(11) 加入したいと思う組織(問11)

「問1. で、「2. 加入していたがやめた」・「加入したことがない」と回答された方にお尋ねします。」

問11. どのような組織であれば、加入したいと思いますか。(○印は3つまで)

地域コミュニティ組織に加入していない方に聞いた**加入したいと思う組織**をみると、「活動をスリム化して気軽に参加できる組織」の 42.4%が最も高く、これに「輪番などで強制的に役員等をさせられない組織」の 29.1%、「事務を担当する人がある又は外部委託を行うなど役員の負担が少ない組織」の 23.6%が続いている。

＜回答者特性別の主な傾向＞

性別にみると、「女性」は「男性」と比べて、「子ども会など子育て支援が充実している組織」、「活動をスリム化して気軽に参加できる組織」の割合が高くなっている。

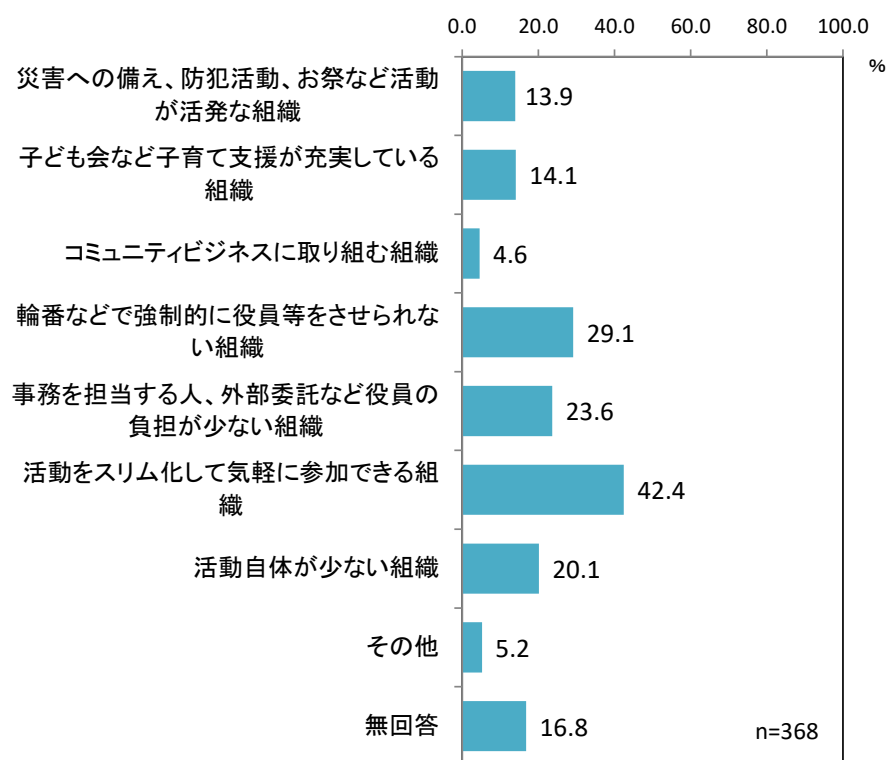
年代別にみると、「30～39 歳」では「災害への備え、清掃活動、防犯活動、お祭など活動が活発な組織」、「子ども会など子育て支援が充実している組織」の割合が他の年代よりも高くなっている。「40～49 歳」では、「輪番などで強制的に役員等をさせられない組織」、「事務を担当する人がある又は外部委託を行うなど役員の負担が少ない組織」の割合が他の年代よりも高くなっている。

家族構成別にみた回答割合が高いケースは、以下のとおり。

- ▼「単身」:「災害への備え、清掃活動、防犯活動、お祭など活動が活発な組織」
- ▼「子どもと同居(小学生以下の子どもがいる)」:「災害への備え、清掃活動、防犯活動、お祭など活動が活発な組織」、「子ども会など子育て支援が充実している組織」、「事務を担当する人がある又は外部委託を行うなど役員の負担が少ない組織」
- ▼「子どもと同居(全員中学生以上)」:「輪番などで強制的に役員等をさせられない組織」
- ▼「夫婦のみ」:「輪番などで強制的に役員等をさせられない組織」

問11 加入したいと思う組織

n=368	度数	%
災害への備え、清掃活動、防犯活動、お祭など活動が活発な組織	51	13.9
子ども会など子育て支援が充実している組織	52	14.1
コミュニティビジネスに取り組む組織	17	4.6
輪番などで強制的に役員等をさせられない組織	107	29.1
事務を担当する人がある又は外部委託を行うなど役員の負担が少ない組織	87	23.6
活動をスリム化して気軽に参加できる組織	156	42.4
活動自体が少ない組織	74	20.1
その他	19	5.2
無回答	62	16.8



問11 加入したいと思う組織

		活動、災害への備え、清掃活動、防犯活動、お祭など 活動が活発な組織	子ども会など子育て支援 が充実している組織	コミュニティビジネスに 取り組む組織	強制的に役員等をさせられ ない組織	輪番（りんぱん）など 役員の負担が少ない組織	又は外部委託を行う人など 事務を担当する人がいる	活動スリム化して気軽 に参加できる組織	活動自体が少ない組織	その他
全体	368	51 13.9%	52 14.1%	17 4.6%	107 29.1%	87 23.6%	156 42.4%	74 20.1%	19 5.2%	
【性別】										
男 性	138	23 16.7%	13 9.4%	6 4.3%	37 26.8%	30 21.7%	55 39.9%	34 24.6%	4 2.9%	
女 性	223	28 12.6%	38 17.0%	11 4.9%	67 30.0%	55 24.7%	98 43.9%	39 17.5%	13 5.8%	
無回答	7	0 0.0%	1 14.3%	0 0.0%	3 42.9%	2 28.6%	3 42.9%	1 14.3%	2 28.6%	
【年代別】										
30～39歳	97	21 21.6%	31 32.0%	5 5.2%	29 29.9%	26 26.8%	44 45.4%	24 24.7%	2 2.1%	
40～49歳	97	11 11.3%	14 14.4%	4 4.1%	35 36.1%	31 32.0%	42 43.3%	21 21.6%	6 6.2%	
50～59歳	75	5 6.7%	4 5.3%	3 4.0%	24 32.0%	16 21.3%	35 46.7%	12 16.0%	9 12.0%	
60～69歳	98	14 14.3%	3 3.1%	5 5.1%	19 19.4%	14 14.3%	35 35.7%	17 17.3%	2 2.0%	
無回答	1	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
【家族構成別】										
単身	52	11 21.2%	2 3.8%	7 13.5%	13 25.0%	9 17.3%	21 40.4%	7 13.5%	3 5.8%	
親と同居	60	5 8.3%	5 8.3%	3 5.0%	13 21.7%	11 18.3%	24 40.0%	19 31.7%	1 1.7%	
子どもと同居 （小学生以下の子どもがいる）	85	18 21.2%	34 40.0%	2 2.4%	22 25.9%	26 30.6%	38 44.7%	18 21.2%	4 4.7%	
子どもと同居 （全員中学生以上）	76	10 13.2%	7 9.2%	3 3.9%	27 35.5%	16 21.1%	32 42.1%	9 11.8%	5 6.6%	
三世代で同居	21	0 0.0%	1 4.8%	1 4.8%	7 33.3%	5 23.8%	9 42.9%	8 38.1%	2 9.5%	
夫婦のみ	68	6 8.8%	3 4.4%	1 1.5%	24 35.3%	18 26.5%	30 44.1%	13 19.1%	4 5.9%	
その他	5	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	2 40.0%	2 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	
無回答	1	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	

(12) 希望する地域情報の認知経路(媒体)(問12)

「問1. で、「2. 加入していたがやめた」・「加入したことがない」と回答された方にお尋ねします。」

問12. 地域の情報はどのような手段で得たいと思いますか。(○印は3つまで)

地域コミュニティ組織に加入していない方に聞いた希望する地域情報の認知経路(媒体)をみると、「LINE」の36.1%が最も高く、これに「地域コミュニティ組織が発行する情報紙」の35.6%、「ホームページ」の32.1%が続いている。

＜回答者特性別の主な傾向＞

性別にみると、「女性」は「男性」と比べて、「地域コミュニティ組織が発行する情報紙」の割合が高くなっている。

年代別にみると、「30～39 歳」では「地域コミュニティ組織が発行する情報紙」、「LINE」の割合が他の年代よりも高い。「40～49 歳」では、「ホームページ」、「LINE」の割合が他の年代よりも高くなっている。

家族構成別にみた回答割合が高いケースは、以下のとおり。

▼「単身」:「地域コミュニティ組織が発行する情報紙」

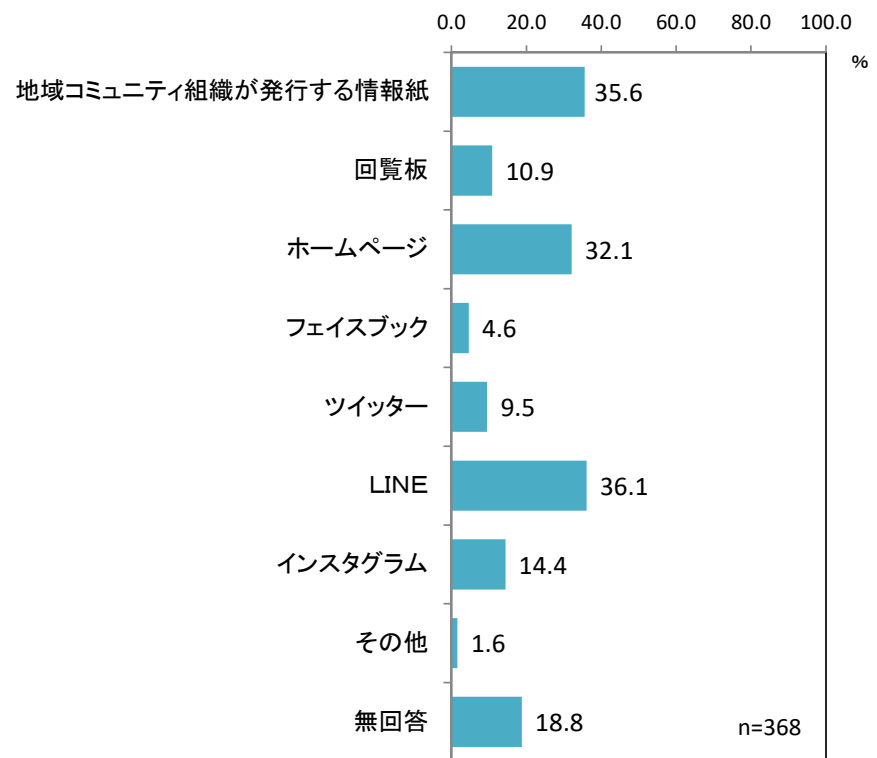
▼「子どもと同居(小学生以下の子どもがいる)」:「ホームページ」、「LINE」、「インスタグラム」

問12 希望する地域情報の認知経路(媒体)

n=368	度数	%
地域コミュニティ組織が発行する情報紙	131	35.6
回覧板	40	10.9
ホームページ	118	32.1
フェイスブック	17	4.6
ツイッター	35	9.5
LINE	133	36.1
インスタグラム	53	14.4
その他	6	1.6
無回答	69	18.8

「その他」の主な理由(自由回答)

市の広報



問12 地域の情報の認知経路(媒体)

	合計	地域 発行する コミュニティ 情報紙	回 覧 板	ホ ー ム ペ ー ジ	フ ェ イ ス ブ ッ ク	ツ イ ッ タ ー	L I N E	イ ン ス タ グ ラ ム	そ の 他
全体	368	131 35.6%	40 10.9%	118 32.1%	17 4.6%	35 9.5%	133 36.1%	53 14.4%	6 1.6%
【性別】									
男 性	138	39 28.3%	20 14.5%	47 34.1%	5 3.6%	16 11.6%	45 32.6%	14 10.1%	3 2.2%
女 性	223	90 40.4%	19 8.5%	69 30.9%	12 5.4%	17 7.6%	85 38.1%	36 16.1%	2 0.9%
無回答	7	2 28.6%	1 14.3%	2 28.6%	0 0.0%	2 28.6%	3 42.9%	3 42.9%	1 14.3%
【年代別】									
30～39歳	97	40 41.2%	10 10.3%	35 36.1%	5 5.2%	16 16.5%	50 51.5%	28 28.9%	1 1.0%
40～49歳	97	35 36.1%	8 8.2%	40 41.2%	7 7.2%	15 15.5%	43 44.3%	16 16.5%	1 1.0%
50～59歳	75	27 36.0%	12 16.0%	22 29.3%	2 2.7%	2 2.7%	19 25.3%	7 9.3%	3 4.0%
60～69歳	98	29 29.6%	10 10.2%	21 21.4%	3 3.1%	2 2.0%	21 21.4%	2 2.0%	1 1.0%
無回答	1	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
【家族構成別】									
単身	52	21 40.4%	5 9.6%	11 21.2%	4 7.7%	5 9.6%	10 19.2%	3 5.8%	1 1.9%
親と同居	60	20 33.3%	9 15.0%	22 36.7%	4 6.7%	9 15.0%	18 30.0%	5 8.3%	0 0.0%
子どもと同居 (小学生以下の子どもがいる)	85	32 37.6%	9 10.6%	33 38.8%	3 3.5%	10 11.8%	46 54.1%	28 32.9%	2 2.4%
子どもと同居 (全員中学生以上)	76	27 35.5%	13 17.1%	27 35.5%	3 3.9%	6 7.9%	25 32.9%	8 10.5%	1 1.3%
三世代で同居	21	8 38.1%	3 14.3%	4 19.0%	0 0.0%	1 4.8%	9 42.9%	3 14.3%	1 4.8%
夫婦のみ	68	21 30.9%	1 1.5%	20 29.4%	3 4.4%	4 5.9%	25 36.8%	6 8.8%	1 1.5%
その他	5	2 40.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	1	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

2 市民活動について

(1) 市民活動への参加状況(問13)

問13. あなたは、ボランティア活動やNPO等の市民活動に参加していますか。(〇印は1つまで)

ボランティア活動やNPO等の市民活動への参加状況をみると、「参加していない」が全体の 90.4%を占めている。「参加している」は 6.6%。

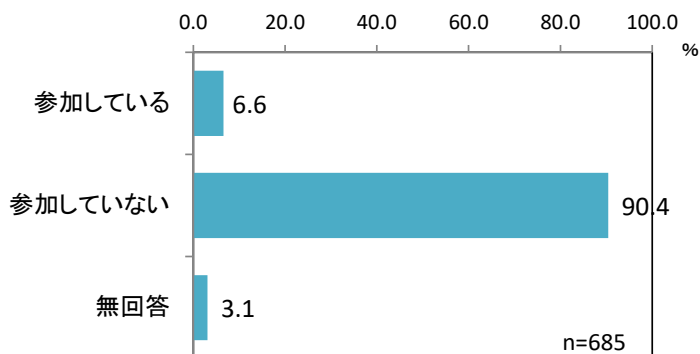
<回答者特性別の主な傾向>

性別にみると、「男性」は「女性」と比べて、「参加している」の割合が高くなっている。

年代別にみると、「30～39 歳」と「40～49 歳」では「参加していない」が 94%台となっており、他の年代よりも高くなっている。

問13 市民活動への参加状況

	度数	%
参加している	45	6.6
参加していない	619	90.4
無回答	21	3.1
合計	685	100.0



問13 市民活動への参加状況

	合計	参加している	参加していない	無回答
全体	685 100.0%	45 6.6%	619 90.4%	21 3.1%
【性別】				
男 性	243 100.0%	31 12.8%	204 84.0%	8 3.3%
女 性	433 100.0%	14 3.2%	406 93.8%	13 3.0%
無回答	9 100.0%	0 0.0%	9 100.0%	0 0.0%
【年代別】				
30～39歳	145 100.0%	4 2.8%	137 94.5%	4 2.8%
40～49歳	166 100.0%	9 5.4%	157 94.6%	0 0.0%
50～59歳	152 100.0%	12 7.9%	136 89.5%	4 2.6%
60～69歳	218 100.0%	20 9.2%	186 85.3%	12 5.5%
無回答	4 100.0%	0 0.0%	3 75.0%	1 25.0%
【家族構成別】				
単身	78 100.0%	4 5.1%	73 93.6%	1 1.3%
親と同居	119 100.0%	8 6.7%	110 92.4%	1 0.8%
子どもと同居 (小学生以下の子どもがいる)	134 100.0%	7 5.2%	123 91.8%	4 3.0%
子どもと同居 (全員中学生以上)	138 100.0%	11 8.0%	123 89.1%	4 2.9%
三世代で同居	57 100.0%	4 7.0%	50 87.7%	3 5.3%
夫婦のみ	143 100.0%	9 6.3%	127 88.8%	7 4.9%
その他	14 100.0%	2 14.3%	11 78.6%	1 7.1%
無回答	2 100.0%	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%

(2) 参加している活動(問14)

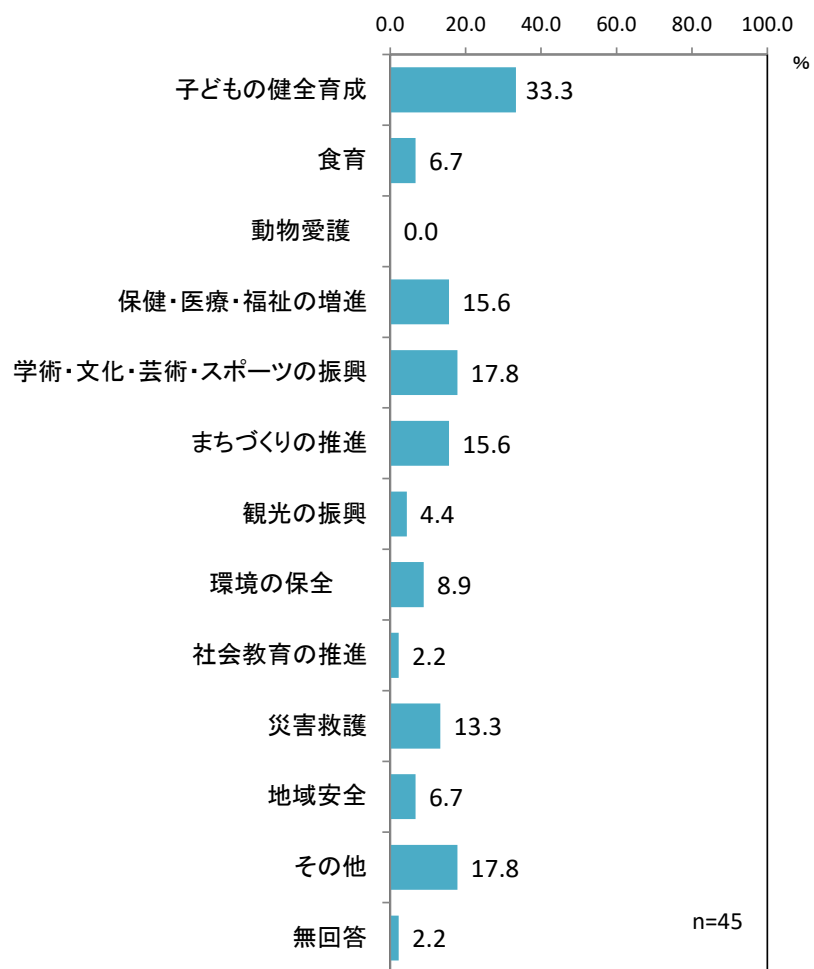
《問13.で「1. 参加している」と回答された方にお尋ねします。》

問14. 参加している活動を教えてください。(該当するもの全てに○)

ボランティア活動やNPO等の市民活動に参加している方に聞いた**参加している活動**をみると、「子どもの健全育成」の 33.3%が最も高く、これに「学術・文化・芸術・スポーツの振興」の 17.8%、「保健・医療・福祉の増進」及び「まちづくりの推進」の 15.6%が続いている。

問14 参加している活動

n=45	度数	%
子どもの健全育成	15	33.3
食育	3	6.7
動物愛護	0	0.0
保健・医療・福祉の増進	7	15.6
学術・文化・芸術・スポーツの振興	8	17.8
まちづくりの推進	7	15.6
観光の振興	2	4.4
環境の保全	4	8.9
社会教育の推進	1	2.2
災害救護	6	13.3
地域安全	3	6.7
その他	8	17.8
無回答	1	2.2



問14 参加している活動

	合計	子どもの健全育成	食育	動物愛護	保健・医療・福祉の増進	ポ 学 ー術・文化・芸術・ス ツの振興	まちづくりの推進	観光の振興	環境の保全	社会教育の推進	災害救護	地域安全	その他
全体	45	15 33.3%	3 6.7%	0 0.0%	7 15.6%	8 17.8%	7 15.6%	2 4.4%	4 8.9%	1 2.2%	6 13.3%	3 6.7%	8 17.8%
【性別】													
男 性	31	9 29.0%	1 3.2%	0 0.0%	5 16.1%	5 16.1%	7 22.6%	2 6.5%	4 12.9%	1 3.2%	6 19.4%	1 3.2%	3 9.7%
女 性	14	6 42.9%	2 14.3%	0 0.0%	2 14.3%	3 21.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 14.3%	5 35.7%
無回答	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
【年代別】													
30～39歳	4	2 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%
40～49歳	9	3 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 11.1%	1 11.1%	0 0.0%	2 22.2%	0 0.0%	2 22.2%
50～59歳	12	4 33.3%	1 8.3%	0 0.0%	4 33.3%	2 16.7%	1 8.3%	1 8.3%	0 0.0%	1 8.3%	1 8.3%	0 0.0%	2 16.7%
60～69歳	20	6 30.0%	2 10.0%	0 0.0%	3 15.0%	5 25.0%	6 30.0%	0 0.0%	3 15.0%	0 0.0%	2 10.0%	3 15.0%	4 20.0%
無回答	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
【家族構成別】													
単身	4	2 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	1 25.0%
親と同居	8	3 37.5%	0 0.0%	0 0.0%	2 25.0%	1 12.5%	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%	2 25.0%	0 0.0%	0 0.0%
子どもと同居 (小学生以下の子どもがいる)	7	4 57.1%	1 14.3%	0 0.0%	1 14.3%	1 14.3%	0 0.0%	1 14.3%	1 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 28.6%
子どもと同居 (全員中学生以上)	11	3 27.3%	1 9.1%	0 0.0%	3 27.3%	2 18.2%	3 27.3%	1 9.1%	1 9.1%	0 0.0%	1 9.1%	0 0.0%	2 18.2%
三世代で同居	4	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 50.0%	0 0.0%	1 25.0%
夫婦のみ	9	2 22.2%	1 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	2 22.2%	2 22.2%	0 0.0%	2 22.2%	0 0.0%	1 11.1%	2 22.2%	1 11.1%
その他	2	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%
無回答	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(3) 活動が活発になるために必要な他組織との連携(問15)

《問13.で「1. 参加している」と回答された方にお尋ねします。》

問15. あなたが参加している活動がもっと広がる・活発になるためには、どのような組織との連携が必要と思われますか？(○印は3つまで)

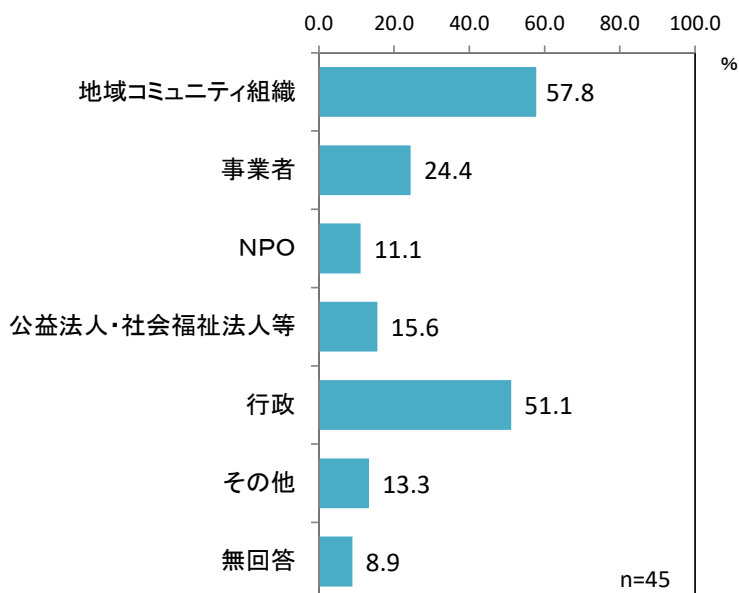
参加している活動が活発になるために必要な他組織との連携をみると、「地域コミュニティ組織(校区まちづくり協議会、町内公民館、自治会等)」の57.8%が最も高く、これに「行政」の51.1%、「事業者(会社、個人事業主、組合など)」の24.4%が続いている。

<回答者特性別の主な傾向>

年代別にみると、「60～69 歳」では、「地域コミュニティ組織(校区まちづくり協議会、町内公民館、自治会等)」の割合が高くなっている。

問15 活動が活発になるために必要な他組織との連携

n=45	度数	%
地域コミュニティ組織(校区まちづくり協議会、町内公民館、自治会等)	26	57.8
事業者(会社、個人事業主、組合など)	11	24.4
NPO	5	11.1
公益法人・社会福祉法人等	7	15.6
行政	23	51.1
その他	6	13.3
無回答	4	8.9



問15 活動が活発になるために必要な他組織との連携

	合計	等 会 （ 町 内 公 民 館 、 自 治 会 ）	地 域 コ ミ ュ ニ ティ 協 議 組 織 （ 校 区 ま ち づ く り 協 議 会 ）	主 事 業 者 （ 会 社 、 個 人 事 業 者 組 合 な ど ）	N P O	等 公 益 法 人 ・ 社 会 福 祉 法 人	行 政	そ の 他
全体	45	26 57.8%	11 24.4%	5 11.1%	7 15.6%	23 51.1%	6 13.3%	
【性別】								
男 性	31	17 54.8%	9 29.0%	5 16.1%	5 16.1%	15 48.4%	5 16.1%	
女 性	14	9 64.3%	2 14.3%	0 0.0%	2 14.3%	8 57.1%	1 7.1%	
無回答	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
【年代別】								
30～39歳	4	2 50.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 75.0%	1 25.0%	
40～49歳	9	4 44.4%	4 44.4%	2 22.2%	2 22.2%	3 33.3%	0 0.0%	
50～59歳	12	7 58.3%	3 25.0%	0 0.0%	2 16.7%	8 66.7%	1 8.3%	
60～69歳	20	13 65.0%	3 15.0%	3 15.0%	3 15.0%	9 45.0%	4 20.0%	
無回答	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
【家族構成別】								
単身	4	2 50.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 50.0%	2 50.0%	
親と同居	8	5 62.5%	1 12.5%	0 0.0%	3 37.5%	4 50.0%	1 12.5%	
子どもと同居 （小学生以下の子どもがいる）	7	4 57.1%	5 71.4%	1 14.3%	1 14.3%	4 57.1%	0 0.0%	
子どもと同居 （全員中学生以上）	11	4 36.4%	4 36.4%	2 18.2%	0 0.0%	7 63.6%	2 18.2%	
三世代で同居	4	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 50.0%	0 0.0%	
夫婦のみ	9	6 66.7%	0 0.0%	1 11.1%	3 33.3%	3 33.3%	1 11.1%	
その他	2	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	
無回答	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	

(4) 現在の活動と地域コミュニティ組織との連携の可能性(問16)

「問13.で「1. 参加している」と回答された方にお尋ねします。」

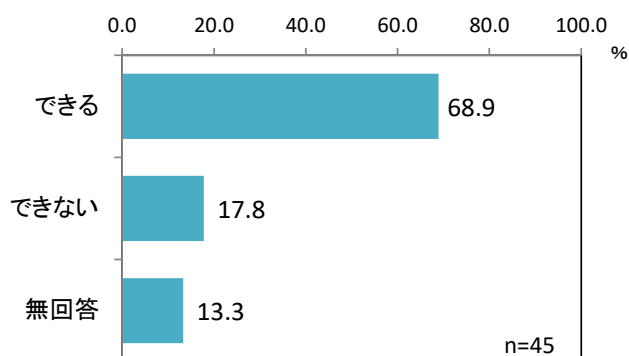
問16. あなたが活動していることは、地域コミュニティ組織と一緒に取り組むことができますか。できるとしたら、どのようなことが考えられますか。(〇印は1つまで)

現在の活動と地域コミュニティ組織とのコラボの可能性をみると、「できる」が 68.9%で、「できない」が 17.8%となっている。

現在参加している活動別に可能性をみると、多くの分野で 60%台以上の割合で「できる」と回答している。「できない」と回答したのは「子どもの健全育成」の 3 件、「保健・医療・福祉の増進」の 1 件、「学術・文化・芸術・スポーツの振興」の 3 件となっている。

問16 現在の活動と地域コミュニティ組織とのコラボの可能性

	度数	%
できる	31	68.9
できない	8	17.8
無回答	6	13.3
合計	45	100.0



「できる」と回答した方があげた例は、以下のとおり。

地域福祉・青少年健全育成・災害対応に関すること

高齢者、障がい者の見守り
 子ども見守り隊
 不登校児童・生徒への声かけ、見守りこども食堂
 小・中学生への学習支援や居場所づくり
 クラブ(野球、サッカーなど)を巻き込んで、幼少期より郷土愛を植え付ける等
 消防団と公民館が連携して一人暮らしの方の巡回や現在の状況の確認
 避難訓練

組織同士のコラボによる活動の支え合いに関すること

器材等の貸し出し
 合同での企画など
 イベント等
 公園・神社などの清掃活動
 地域における情報交換
 組織力や資金力強化のための提案や運営に関する指導や支援など

合同での広報及び参加者募集等

参加者の募集等
 活動している組織の存在を広く、周知していく
 必要としている人の目にとまるようにチラシ等で伝えていく

その他

仕事が休みであれば取組むことは可能と思われる。

すでに子供会に参加してもらい、地域の皆様からの寄付で活動しています。

参加している活動(問14)別にみた一緒に取り組むことができる組織(問16)

		合計	問16		
			できる	できない	無回答
全体		45	31 68.9%	8 17.8%	6 13.3%
問 1 4	子どもの健全育成	15	10 66.7%	3 20.0%	2 13.3%
	食育	3	2 66.7%	0 0.0%	1 33.3%
	動物愛護	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	保健・医療・福祉の増進	7	4 57.1%	1 14.3%	2 28.6%
	学術・文化・芸術・スポーツの振興	8	5 62.5%	3 37.5%	0 0.0%
	まちづくりの推進	7	7 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
	観光の振興	2	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
	環境の保全	4	3 75.0%	0 0.0%	1 25.0%
	社会教育の推進	1	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
	災害救護	6	5 83.3%	0 0.0%	1 16.7%
	地域安全	3	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
	その他	8	4 50.0%	2 25.0%	2 25.0%

問16 地域コミュニティ組織との取組みの可能性

	合計	できる	できない	無回答
全体	45 100.0%	31 68.9%	8 17.8%	6 13.3%
【性別】				
男 性	31 100.0%	23 74.2%	5 16.1%	3 9.7%
女 性	14 100.0%	8 57.1%	3 21.4%	3 21.4%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
【年代別】				
30～39歳	4 100.0%	3 75.0%	1 25.0%	0 0.0%
40～49歳	9 100.0%	7 77.8%	0 0.0%	2 22.2%
50～59歳	12 100.0%	8 66.7%	3 25.0%	1 8.3%
60～69歳	20 100.0%	13 65.0%	4 20.0%	3 15.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
【家族構成別】				
単身	4 100.0%	3 75.0%	1 25.0%	0 0.0%
親と同居	8 100.0%	5 62.5%	1 12.5%	2 25.0%
子どもと同居 (小学生以下の子どもがいる)	7 100.0%	5 71.4%	1 14.3%	1 14.3%
子どもと同居 (全員中学生以上)	11 100.0%	8 72.7%	3 27.3%	0 0.0%
三世代で同居	4 100.0%	3 75.0%	1 25.0%	0 0.0%
夫婦のみ	9 100.0%	6 66.7%	1 11.1%	2 22.2%
その他	2 100.0%	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(5) 市民活動に対する参加意向(問17)

「問13.で「2. 参加していない」と回答された方にお尋ねします。」

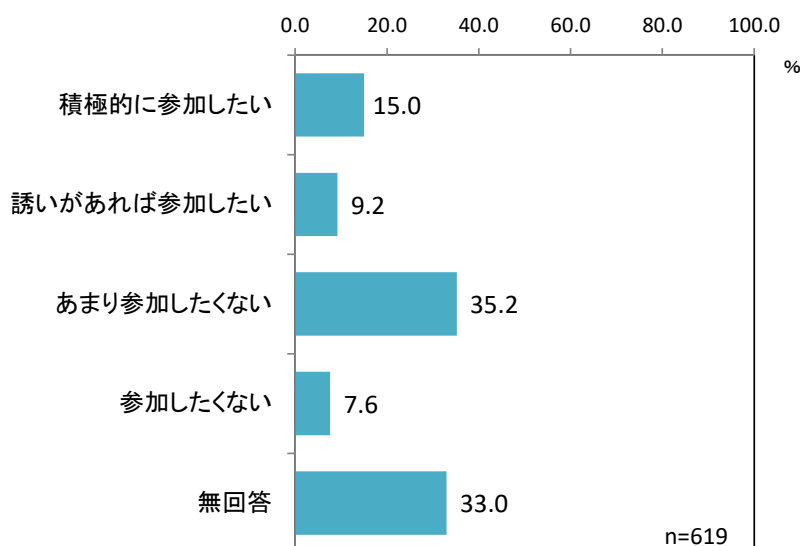
問17. あなたは、今後、市民活動に参加したいと思いますか。(○印は1つまで)

現在、市民活動に参加していない方に今後の市民活動に対する参加意向をみると、「あまり参加したくない」の35.2%が最も高く、これに「積極的に参加したい」の15.0%、「誘いがあれば参加したい」の9.2%が続いている。

「積極的に参加したい」と「誘いがあれば参加したい」を合わせた参加意向を持っている人の割合は、24.2%となっている。

問17 市民活動に対する参加意向

	度数	%
積極的に参加したい	93	15.0
誘いがあれば参加したい	57	9.2
あまり参加したくない	218	35.2
参加したくない	47	7.6
無回答	204	33.0
合計	619	100.0



「あまり参加したくない」の理由(自由回答)

毎日子育て、家事、仕事、親の事なので精一杯で余裕がないから。
 メリットを感じない。
 参加していると次の役員にならされる。
 時間がない。
 役員になりたくないから、くじ引きで決まったなど強制的、威圧感ある。
 仕事や家庭の事に時間を取られて、積極的に参加したいとは思わない。
 そもそも活動内容がわからない。
 若い人達同世代と関わるなら検討したい。

「参加したくない」の理由(自由回答)

仕事と育児で忙しく気持ちと時間に余裕がない。

<回答者特性別の主な傾向>

家族構成別にみると、「子どもと同居(小学生以下の子どもがいる)」では「誘いがあれば参加したい」の割合が他の家族構成よりも高くなっている。

問17 市民活動に対する参加意向

	合計	積極的に参加したい	誘いがあれば参加した	あまり参加したくない	参加したくない	無回答
全体	619 100.0%	93 15.0%	57 9.2%	218 35.2%	47 7.6%	204 33.0%
【性別】						
男 性	204 100.0%	21 10.3%	20 9.8%	75 36.8%	20 9.8%	68 33.3%
女 性	406 100.0%	71 17.5%	37 9.1%	142 35.0%	25 6.2%	131 32.3%
無回答	9 100.0%	1 11.1%	0 0.0%	1 11.1%	2 22.2%	5 55.6%
【年代別】						
30～39歳	137 100.0%	18 13.1%	20 14.6%	52 38.0%	14 10.2%	33 24.1%
40～49歳	157 100.0%	19 12.1%	23 14.6%	53 33.8%	20 12.7%	42 26.8%
50～59歳	136 100.0%	22 16.2%	12 8.8%	46 33.8%	9 6.6%	47 34.6%
60～69歳	186 100.0%	34 18.3%	2 1.1%	67 36.0%	4 2.2%	79 42.5%
無回答	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%
【家族構成別】						
単身	73 100.0%	9 12.3%	6 8.2%	28 38.4%	3 4.1%	27 37.0%
親と同居	110 100.0%	16 14.5%	4 3.6%	38 34.5%	11 10.0%	41 37.3%
子どもと同居 (小学生以下の子どもがいる)	123 100.0%	16 13.0%	25 20.3%	40 32.5%	14 11.4%	28 22.8%
子どもと同居 (全員中学生以上)	123 100.0%	20 16.3%	9 7.3%	42 34.1%	8 6.5%	44 35.8%
三世代で同居	50 100.0%	9 18.0%	5 10.0%	20 40.0%	2 4.0%	14 28.0%
夫婦のみ	127 100.0%	20 15.7%	6 4.7%	47 37.0%	9 7.1%	45 35.4%
その他	11 100.0%	3 27.3%	2 18.2%	3 27.3%	0 0.0%	3 27.3%
無回答	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%

Ⅲ 実践者の考察

「地域コミュニティの今後の在り方に関する市民アンケート」

考察

特定非営利活動法人ふくおかNPOセンター

代表 古賀 桃子

I. 考察

本調査の実施にあたり、設問・レイアウト等の調査票設計の助言を務めた。集計結果を概観するに、事前に想定した論点が改めて浮き彫りになった、すなわち仮説通りとの印象を抱いている。

考察の過程では平成21年（2009年）に実施された「地域コミュニティ基本指針(仮称)」策定のための市民意識調査（以下「過去調査」）の集計結果とも照らし合わせたが、例えば、実際に入会しないし活動している人・入会していない人に共通して、なおさら「余裕がない」という状況が伺える。多くの人々が時間的・経済的余裕がなくなっているという世相を感じ取れ、これは大牟田市に特異的な傾向というわけではない。

また、地域コミュニティの本分ともいうべき近所づきあいやつながりづくりといった取り組みについて疎ましく感じる傾向も、特に若い世代で多くみられる。

かたや、参加の有無を問わず活動の意義を認める向きもあり、とりわけ子どもに関わる活動や防犯・防災に集中している。この点は、過去の調査と同様である。

今一度整理するに、地域活動・市民活動に参加している人とそうでない人に共通する論点として下記3点が挙げられよう。

①世代を問わず、時間的・経済的余裕が限られている

⇒世代を問わず「加入していたがやめた・加入したことがない」理由として、時間がないことや家計に余裕がないことによる回答割合が高い

②近所づきあいやつながりづくりを疎ましく感じがち

⇒「加入していたがやめた・加入したことがない」の問いで「近所付き合いがわずらわしい」の回答は特に若い世代で高い

③活動の意義は認めている（特に子ども、防犯、防災等）

⇒「興味・関心がある活動」の問いで「子供育成や活動のサポート」や「防災や防犯」の回答割合が高く活動への興味・関心は高い

今後の在り方を考えるにあたっては、こうした今日的な「地域住民のリアル」を直視した上で、地域コミュニティの意義を温存しながら組織および事業を大きく刷新するような方策が不可欠である。次項においては、そのヒントを示したい。

Ⅱ. 今後に向けたヒント ～時勢に即したリノベーション(自己変革)を～

地域コミュニティの抜本的な刷新に際しては、多様な主体の参画・協力を通じた創意工夫あふれる試行錯誤が不可欠と考える。本章の副題に用いた「リノベーション」なる文言には、「旧きものの良さを温存しながら新たな価値を創る」という含みがあり、全国各地のリノベーション事例を見ると、多くは異業種および異年代の多様な主体の参画・協力を得ながら、これまでにない新たな空間を創出している。地域コミュニティの在り方についても、地域コミュニティ組織のコアメンバーによる自助努力のみに依るのではなく、「リノベーション」と同様の文脈で捉える必要があると考えており、そのための3つのヒントを示す。

ヒント1. 参加の敷居を低くし、あらゆる世代の声をキャッチしよう

アンケート結果しかり、地域コミュニティのさまざまな取り組みに疎遠な層が増幅しつつある一方、そうした層の人たちはグルメや音楽などを扱う巷のイベントにこぞって参加する傾向にある。地域コミュニティの活動はそうした楽しいイベントの対極にある「苦役」と見られかねず、ますます敬遠されるおそれがある。

いつの時代も、年代ごとに「キラコンテンツ」としてブームになっていること（例：キャンプ、グランピング、野外調理、ネイル、時短家事、パーソナルカラー診断、eスポーツ 等）がある。時にそうしたものを行事等にうまく取り込みながら、参加の敷居が低く感じられるような演出をする必要がある。

行事自体の活性化はもちろん大切ではあるが、それ自体が目的ではなく、地域に住まう多様な住民の声をキャッチしながら、課題解決のきっかけとすることに極意があると考えられる。言わずもがな、一口に「課題」と言っても多元化しており、行政単独でも太刀打ちできないことが増えている。さまざまな場面・場所を捉えて、あらゆる世代から意見聴取を行えるような創意工夫が必要である。

幸い近年、こうした切り口で取り組む動き（例：拓勇東町内会（苫小牧市））もみられるようになっており、参考にさせていただく意義があると思われる。

ヒント2. 広報PR策の刷新を

ヒント1の取り組みを進めるためにも不可欠なのが、広報PR策の刷新である。これは地域コミュニティ全般のイメージアップにも直結するものであり、年間の活動計画にあえて計画的に織り込んでいく必要がある。その下準備としては、「こうありたい」という方向性の言語化、伝えたい相手方の掘り下げ、独自のキャッチコピーづくりなどいくつか大切な作業がある。地域コミュニティ組織のコアメンバーでこの下準備からチームワークを活かして取り組むと、自組織の魅力の再発見や一体感といった副次効果も得られよう。

年代等に応じて伝え方の選択も必要であり、関係者間で試行錯誤のプロセスも楽しみながら、あの手この手を講じることが必要である。わかりやすくノウハウを学べる教材（例：伝えるコツ（株式会社電通×日本NPOセンター））もあるので、有効活用されたい。

ヒント3. 楽できるころは大いに楽を

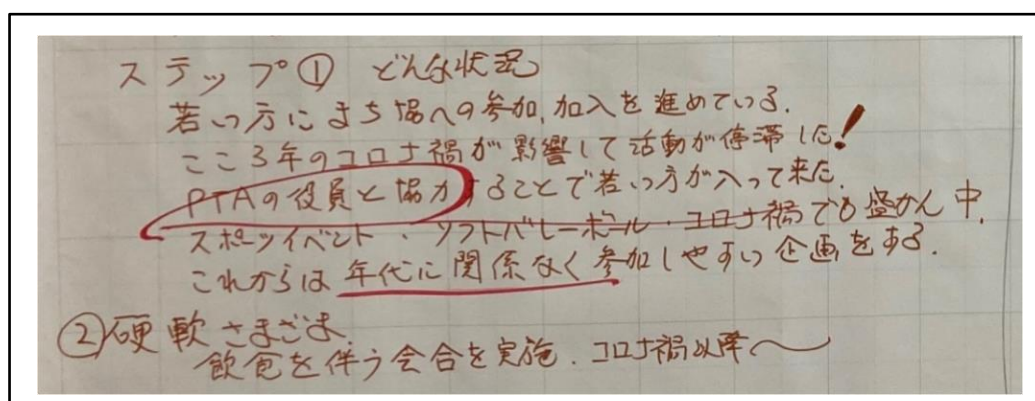
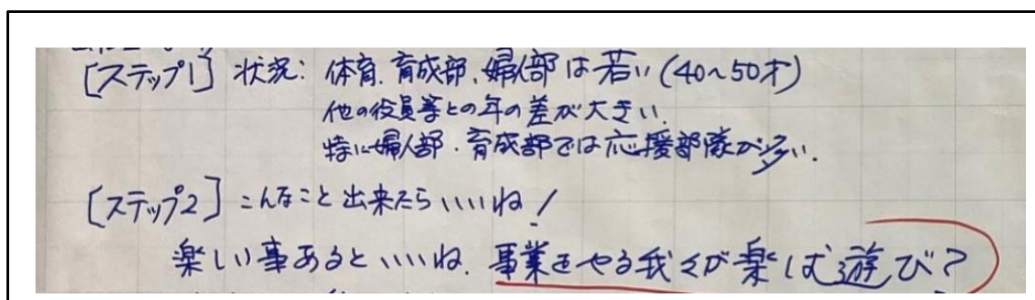
アンケートの中では活動・組織運営の効率化のニーズの高さが改めて伺えた。デジタルトランスフォーメーション（DX）の潮流の中で、地域コミュニティの領域においても、既存の取り組みにデジタルツールを活用することで効率化できる事項があれば積極的に手法を変える向きがみられるようになってきた。LINE など日常的によく活用されているコミュニケーションツール一つとっても、これを導入したことで連絡調整や情報共有がはるかに楽になったという声が少なくない。

地域コミュニティの刷新という観点に立つと、コロナ禍の最中に「非接触」が必須となったことでこうした流れが加速化されたことは追い風であり、今回のアンケートでもデジタルツールの活用による効率化に前向きな意見が多々みられたように、この流れに乗らない手はない。最近では石川県・福井県等で「電子回覧板」アプリを活用する動きもみられる。

多くの人々が時間的・経済的余裕を持ちづらくなっている中、活動者にやさしい最適なサイズにしていくために、デジタルツールの活用や、事業・運営のスクラップ&ビルドを行うことが必要である。

地域コミュニティの抜本的な刷新に際しては、上記3つの切り口では網羅できない論点もあろうが、ひとまず優先度が高いと思われる点を挙げた。

なお、これに関しては幸いな傾向もみられる。2023年2月22日に開催された「校区まちづくり協議会等 会長・役員研修」でファシリテーターを務めた際、当の地域コミュニティ組織の担い手である関係者から、諦観ではなく前向きなアイデアが出された。また、その過程では地域コミュニティの楽しさや魅力を熱く語るさまも多くみられ、コアメンバーの皆さんの熱意を垣間見た次第である。



また、研修後のアンケートでは、特に印象的だったことを問う欄が設けられており、主な回答を下記の通りピックアップする。（回答の主意が伝わるようにするため、原文に若干の加筆修正を施している。）

- ・現在のニーズを探求し、取り込むこと。
- ・イベントの命名の大切さ。
 - ・若い保護者を参加させるためには子供が参加できる事業を主にすること。
- ・子供の取り込みからスタートすることで、親も参加するのでは。イベント、ウォークラリー、竹の子掘り、バーベキュー、ソーメン流しなどの行事を行いたい。
- ・目線を変えて物事を見ることの大切さ。
- ・皆さんの熱意。
- ・今後も楽しみながら活動していきたい。
- ・時間をかけて問題点を探し出し、考えて、発言すること。
- ・各校区の良い事例は参考にして、全校区が同一方向になればよい。
- ・諦観ではなく前向きなアイデア出しが重要。
- ・違った組織・グループなどの結びつき。

この通り、前向きなコメントが大半であったが、その分校区まち協の会長職などの関係者の危機感の強さも伺える。ゆえになおさら、これらの関係者の自助努力のみに依るのではなく「みんなで」「楽しく」を合言葉としながら、上記3つのヒントも含めできるところからチャレンジを重ねられたい。なおかつ、魅力的で持続可能な事業・組織づくりに向けた「リノベーション」を図る上では、折々での＜学び＞＜ふりかえり＞も重要視されたい。

Ⅳ 資料

（アンケート用紙）

～地域の担い手づくりに向けて～

「地域コミュニティの今後の在り方に関する市民アンケート」 ご協力をお願い ※インターネットでも回答できます

時下、皆さまにおかれましては、ますますご健勝のことと存じます。

さて、大牟田市では、地域コミュニティ活性化のために市民の皆さまとともに「大牟田市協働のまちづくり推進条例」を制定し、施行から6年が経過しました。この間、各校区ではまちづくりの主体となる「まちづくり協議会」の設立が進み、町内公民館・自治会・市民活動団体が一緒になってまちづくりに取り組んでいるところです。

しかしながら、「加入率の低下」や「担い手の高齢化」、「担い手不足」等が大きな課題となっています。

そこで、市民の皆さまの現状や考えを把握し、今後の地域コミュニティの在り方に活かしていくために、「地域コミュニティの今後の在り方に関する市民アンケート」を実施いたします。

今回の調査対象者は、大牟田市住民基本台帳の中から、令和4年12月1日現在で30代から60代までの方を、各年代500名ずつ、合計2,000名抽出いたしました。

調査の趣旨をご理解いただき、回答にご協力いただきますようお願いいたします。

令和5年1月

大牟田市長 関 好孝

調査票の回答について

調査票の「返送」または「インターネット」のいずれか一方を選んで回答してください。

回答期限：令和5年2月9日(木)まで

- ① 調査票を返送する方 ……返信用封筒(切手不要)に入れて郵便ポストに投函してください。
- ② インターネットで回答する方 ……QRコードを読み取るか、パソコン等で右アドレスを検索してください。
調査票は処分してください。



<https://logoform.jp/form/Cu6n/186939>

- 回答は無記名です。調査票や返信用封筒に、氏名や住所を記入する必要はありません。
- 個人が特定されるような形で結果を公表することはありません。
- アンケート送付の際に使用した個人情報は、この調査以外には使用しません。
- 調査についてご不明な点などがありましたら、調査票8ページの問合せ先へご連絡ください。

- あてはまる項目の番号に○印をつけて回答してください。
- 設問ごとに回答の数を設定させていただいております。ご協力をお願いいたします。

《問1で、「1. 加入している」と回答された方にお尋ねします。》

問2. 加入された理由やきっかけは何ですか。(○印は3つまで)

- | | |
|-----------------------------|---------------------------|
| 1. 親や隣近所も加入していて、入るのは当然と思うから | |
| 2. 生活に必要な情報が得られるから | 3. 地域とのつながりが必要だと思ったから |
| 4. いざというとき助けてもらえるから | 5. 地域を住みよくするのに役立ちたいから |
| 6. 子どもに関係する活動に参加できるから | 7. 地域コミュニティ組織からの誘い・行事参加など |
| 8. 不動産会社からの加入の案内 | 9. 加入チラシを見て |
| 10. ホームページやSNS (※) を見て | 11. その他 () |

(※)『SNS』とは、利用者同士が双方向に交流できたり、情報網が持てるインターネットサービスです。

問3. 地域コミュニティ組織に加入していて良かったことは何ですか。(○印は3つまで)

- | | |
|---------------------------------|-------------------------|
| 1. 活動が楽しい | 2. 災害にあった時など相談できて心強い |
| 3. 隣近所同士で子育て等について情報交換ができる | |
| 4. 子どもの通学時での声掛けなどをしてもらい安心感が得られる | |
| 5. 防犯灯 (※) の設置があるので安心感が得られる | |
| 6. 隣近所と顔見知りになりコミュニケーションが取れる | |
| 7. 学校や行政との繋がりができる | 8. 地域や周りの人の役に立っている実感がある |
| 9. その他 () | |

(※)『防犯灯』は、町内公民館や自治会、隣組が設置し、運営（電気料を負担）されています。

問4. 今後も地域コミュニティ組織での活動を続けたいと思いますか。(○印は1つまで)

- | | |
|--------|----------|
| 1. はい | その理由 () |
| 2. いいえ | その理由 () |

問5. あなたはこれまでに地域コミュニティ組織で役員等(館長・主事・会計・体育部長等)を引き受けたことがありますか。(○印は1つまで)

- | | |
|-------|-------------------|
| 1. ある | |
| 2. ない | ⇒「ない」と回答した方は『問7』へ |

問6. 役員等を引き受けた際には、何か困ることはありましたか。(○印は3つまで)

- | | | |
|----------------|--------------|----------------------|
| 1. 会費等の集金 | 2. 防犯灯電気料の集金 | 3. 運動会・清掃など地域活動への人集め |
| 4. 未加入者への勧誘 | 5. 会議への出席 | 6. 会議等での意見調整 |
| 7. 資料作成などの事務作業 | 8. 住民への連絡 | |
| 9. その他 () | | |

問7. 新型コロナウイルス感染拡大によって、地域活動の中で最も影響を受けたことは何だと思いますか。(○印は1つまで)

- | | |
|--------------------------------|-------------------|
| 1. 活動が衰退し、コロナ前に戻すのは難しい状態になっている | |
| 2. 活動するメンバーの数が減った | 3. メンバーの体力や気力が落ちた |
| 4. メンバー同士の意思疎通が難しくなった | 5. 仲間意識や絆が薄れた |
| 6. 変わらない | 7. その他 () |

問8. 新型コロナウイルス感染拡大により変化したもので、今後も継続したいことは何ですか。

(○印は3つまで)

- | | |
|--|---------------------------|
| 1. SNSの活用 | 2. ZOOM等(※)を利用したインターネット会議 |
| 3. 活動の頻度や規模の維持(コロナ禍を契機にスリム化した現在の状況が良い) | |
| 4. 感染対策を徹底した対面での活動 | 5. 会議の書面開催 |
| 6. その他() | |

(※)『ZOOM等』とは、ZOOMやSkypeなどのインターネット上で会議やセミナーを開催できるサービスです。

※『問8』まで回答された方は、『問13』へお願いします。

«問1.で、「2. 加入していたがやめた」・「加入したことがない」と回答された方にお尋ねします。»

問9. 「加入していたがやめた・加入したことがない」理由は何ですか。(該当するもの全てに○印)

- | | |
|--|---------------------------|
| 1. 時間がとれなくなった・時間がないから | |
| 2. 興味・関心のある(魅力のある)活動が行われていないから | |
| 3. 動員があるから | 4. 会議や行事などが多いから |
| 5. 近所づきあいがわずらわしいから | 6. 役員になりたくないから |
| 7. 会費等を払いたくないから | 8. 子育て世代(30~50代)の参加が少ないから |
| 9. 子どもが小学校を卒業したから・小学生の子どもがいないから | |
| 10. 加入のきっかけがなかったから | |
| 11. 地域コミュニティ組織がないから・地域コミュニティ組織がなくなったから | |
| 12. その他() | |

問10. 問9で回答された「加入していない理由」に関して、それぞれお答えください。

(1) 「1. 時間が取れなくなった・時間がないから」と回答された方にお尋ねします。

①. どの程度の活動時間であれば継続できましたか。または、加入しても良いと思いますか。

(○印は1つまで)

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 1. 1週間に1時間程度 | 2. 2週間に1時間程度 | 3. 1ヶ月に1時間程度 |
| 4. 3ヶ月に1時間程度 | 5. 1年間に1時間程度 | |
| 6. その他() | | |

②. 活動する場合、最も活動しやすい時間帯はどれですか。(○印は1つまで)

- | | | |
|----------|----------|---------|
| 1. 平日の午前 | 2. 平日の午後 | 3. 平日の夜 |
| 4. 休日の午前 | 5. 休日の午後 | 6. 休日の夜 |

(2) 「2. 興味・関心のある(魅力のある)活動が行われていないから」と回答された方にお尋ねします。どのような活動に興味・関心がありましたか。または、ありますか。(○印は3つまで)

- | | | | |
|------------------------|------------------|----------|---------|
| 1. 環境美化 | 2. リサイクル | 3. 防災や防犯 | 4. 交通安全 |
| 5. 子ども育成や活動のサポート | 6. 健康づくり | | |
| 7. 高齢者福祉や高齢者のサポートをする活動 | 8. スポーツ・レクリエーション | | |
| 9. その他() | | | |

(3) 「3. 動員があるから」と回答された方にお尋ねします。どのような動員が負担ですか。

(○印は3つまで)

1. 町内運動会・ソフトボール大会などの交流事業
2. 講演会などの文化活動
3. 町内公民館・自治会の範囲外の清掃活動
4. リサイクル当番
5. 見守り隊活動
6. その他 ()

(4) 「4. 会議や行事などが多いから」と回答された方にお尋ねします。会議や行事を少なくするためには、何が必要だと思われますか。(○印は3つまで)

1. 簡単な意思確認はSNSを活用するなどIT化を進める
2. 会議を開くための会議を減らすために簡単な事務は外注する
3. 行事を見直す
4. マンネリ化している行事をやめる
5. その他 ()

(5) 「5. 近所づきあいがわずらわしいから」と回答された方にお尋ねします。どの程度のつきあいであれば、わずらわしいとは思いませんか。(該当するもの全てに○印)

1. リサイクル当番
2. 地域の清掃活動への参加
3. 回覧板の回覧
4. 運動会や祭り等の地域行事への参加
5. 子どもの見守り活動
6. 顔を合わせることなく、SNSなどでの情報のやりとり
7. その他 ()

(6) 「6. 役員になりたくないから」と回答された方にお尋ねします。どのような場合であれば役員を引き受けても良いと思いますか。(○印は3つまで)

1. 役割に応じた手当を受け取る
2. 役員の負担が少なくなるように行事をスリム化する
3. 役員の負担が少なくなるように会議や連絡にSNSを活用する
4. 役員の負担が集中しないように役員の数を増やす
5. 役員の任期が設けられている
6. その他 ()

(7) 「7. 会費を払いたくないから」と回答された方にお尋ねします。払いたくない理由は次のどれにあたりますか。(○印は3つまで)

1. 会費が高いから
2. 払うのが面倒なため(会費を払いに行く必要がある など)
3. 会費を集める理由や使い道が不明なため
4. 会費の使い道に賛同できないため
5. 家計に余裕がないから
6. その他 ()

(8) 「8. 子育て世代(30～50代)の参加が少ないから」と回答された方にお尋ねします。どのようにしたら子育て世代(30～50代)の参加が増えると思いますか。(○印は3つまで)

1. 全年齢層が参加できる事業のみに取り組むのではなく、子育て世代(30～50代)向けの事業にも取り組む
2. 子育て世代(30～50代)が情報をキャッチできるようにSNSによる情報発信を行う
3. 企画や予算についてアンケートを取り、意見要望を反映する
4. 子育て世代(30～50代)が参加できるように土日や夜の時間を使う
5. その他 ()

(9) 「9. 子どもが小学校を卒業したから・小学生の子どもがいないから」と回答された方にお尋ねします。お子様が小学校を卒業して以降や小学生のお子様がいなくても、防犯灯・見守り隊活動・清掃活動・災害時の助け合いなど地域に必要な活動があります。これらの活動への参加(加入)についてどのようにお考えですか。(○印は1つまで)

1. 知らなかったので、加入(参加)したい
2. 今後、加入(参加)について検討したい
3. しばらくは役員にならなくても大丈夫であれば加入(参加)したい
4. 会費がもう少し安くなれば加入(参加)したい
5. 退職後に加入(参加)したい
6. その他()

(10) 「10. 加入のきっかけがなかったから」と回答された方にお尋ねします。どのようなきっかけがあれば加入を検討しやすいですか。(○印は3つまで)

1. 直接、地域コミュニティ組織の役員による加入方法の案内
2. 市の職員からの加入方法の案内
3. チラシによる加入方法の案内
4. ホームページやSNSでの加入方法の案内
5. 地域活動に参加した際の加入の案内
6. 友人・知人からの案内
7. その他()

(11) 「11. 地域コミュニティ組織がないから・地域コミュニティ組織がなくなったから」と回答された方にお尋ねします。地域コミュニティ組織があれば加入したいと思いますか。

(○印は1つまで)

1. 地域コミュニティ組織があれば加入したい
2. 地域コミュニティ組織があれば加入したいが、役員にはなりたくない
3. 子ども会・防災・草刈りなど、部分的な活動であれば参加したい
4. 地域コミュニティ組織があっても加入したくない
5. その他()

問11. どのような組織であれば、加入したいと思いますか。(○印は3つまで)

1. 災害への備え、清掃活動、防犯活動、お祭など活動が活発な組織
2. 子ども会など子育て支援が充実している組織
3. コミュニティビジネス(※)に取り組む組織
4. 輪番^{りんぱん}などで強制的に役員等をさせられない組織
5. 事務を担当する人がいる又は外部委託を行うなど役員の負担が少ない組織
6. 活動をスリム化して気軽に参加できる組織
7. 活動自体が少ない組織
8. その他()

(※)『コミュニティビジネス』とは、地域の課題を地域住民が主体的に、ビジネスの手法を用いて解決する取り組みです。(例：地産地消レストラン、観光・宿泊施設、特産品開発・販売 など)

問12. 地域の情報はどのような手段で得たいと思いますか。(○印は3つまで)

1. 地域コミュニティ組織が発行する情報紙
2. 回覧板^{かいらんばん}
3. ホームページ
4. フェイスブック
5. ツイッター
6. LINE
7. インスタグラム
8. その他()

市民活動についてお尋ねします。

問13. あなたは、ボランティア活動やNPO等(※)の市民活動に参加していますか。(○印は1つまで)

1. 参加している

2. 参加していない ⇒ 「参加していない」と回答された方は『問17』へ

(※)『NPO等』とは、様々な社会貢献活動を行い、団体の構成員に対し、収益を分配することを目的としない団体の総称です。

《問13で「1. 参加している」と回答された方にお尋ねします。》

問14. 参加している活動を教えてください。(該当するもの全てに○)

- | | | |
|--------------------------|-------|---|
| 1. 子どもの健全育成 | 団体名 (|) |
| 2. 食育 | 団体名 (|) |
| 3. 動物愛護 ^{あいご} | 団体名 (|) |
| 4. 保健・医療・福祉の増進 | 団体名 (|) |
| 5. 学術・文化・芸術・スポーツの振興 | 団体名 (|) |
| 6. まちづくりの推進 | 団体名 (|) |
| 7. 観光の振興 | 団体名 (|) |
| 8. 環境の保全 | 団体名 (|) |
| 9. 社会教育の推進 | 団体名 (|) |
| 10. 災害救護 ^{きゅうご} | 団体名 (|) |
| 11. 地域安全 | 団体名 (|) |
| 12. その他 (| |) |

問15. あなたが参加している活動がもっと広がる・活発になるためには、どのような組織との連携が必要と思われますか？(○印は3つまで)

- | | |
|--------------------------------------|---|
| 1. 地域コミュニティ組織（校区まちづくり協議会、町内公民館、自治会等） | |
| 2. 事業者（会社、個人事業主、組合など） | |
| 3. NPO | |
| 4. 公益法人・社会福祉法人等 | |
| 5. 行政 | |
| 6. その他 (|) |

問16. あなたが活動していることは、地域コミュニティ組織と一緒に取り組むことができますか。できるとしたら、どのようなことが考えられますか。(○印は1つまで)

- | | |
|---------|----------------------------------|
| 1. できる | 「できる」と回答した方は、例えばどんなことですか？
() |
| 2. できない | 「できない」と回答した方は、その理由は何ですか？
() |

《問13で「2. 参加していない」と回答された方にお尋ねします。》

問17. あなたは、今後、市民活動に参加したいと思いますか。(○印は1つまで)

- | | |
|----------------|----------|
| 1. 積極的に参加したい | その理由 () |
| 2. 誘いがあれば参加したい | その理由 () |
| 3. あまり参加したくない | その理由 () |
| 4. 参加したくない | その理由 () |

.....

以上で「地域コミュニティの今後の在り方に関する市民アンケート」は終了となります。最後まで回答にご協力いただき、誠にありがとうございました。

記入された調査票は、同封の返信用封筒に入れ、令和5年2月9日(木)までに郵便ポストへ^{どうかん}投函してください。



大牟田市公式キャラクター
「ジャーフ」

【アンケートに関する問合せ先】

大牟田市 市民協働部 地域コミュニティ推進課

電 話 0944-41-2614

FAX 0944-88-8400

E-mail e-chiikics@city.omuta.fukuoka.jp

(電話は、平日、午前8時30分から午後5時15分まで)

